ものである。その形で物がイギリスでは飛ぎのべつ暮ょしに開かれてゐる。イギリスの聴官が似むのいつ

者が顧出するとが最も世人の注意 を恋いたのであるが、今日では破 が嘘しく温暖される、イギリスに

ら離れて搬立回

園さなりたいさ 熱器

東軍が破れて、北方の勢が殺がれ 定めがつかない、漢南の一戦に山

たのかと思ふさ、必ずももそうで

の如く自治國に

CID カナダや歌洲

してあるも

一一派の國民會議は

、 が、南北どつちさら分らの疑問の 、 が、南北どつちさら分らの疑問の

第一き第二の部類に

か二は今のさころ

イギリスの議會

世界上

一月の問題

局務介石氏の密命を齎して

秋を彩るその

会議が開がれる、他の立つ問題で あるから、国転會議さ稱し、国く

ギリスについて

てるてもよいで

がいては別に解説で述べる 支那の時局

六回軍縮郷備委員会は委員の都合
おり黙確の課定なる國際職盟第
「東京六日養電通」來る十一月三

十一月六日開催 一月六日開催

から同月六日に延期された

鷄冠山發電所

けふ送電開始

七日(西の風)晴

らないから知れな

アメリカの景氣

新海軍大臣安保

小大将の家

電景を表示を 電見電話を表示を は四十八分大連より着戦、直に 職、具継城、が本は、継光氏等で で最早地長で

東事軍要なる時

からうさ舞られてゐる。その指摘 かなからうが双十部或はその前後に なからうが双十部或はその前後に なからうが双十部或はその前後に

離園などの重要問題が、そ 記載さ複雑問題を弾む極重 認問題未管布の蔵収鑑に確

にある、既に一がには政務官製造るへ大いに真生の戦を繋げんさするへ大いに真生の戦を繋げんさする

その政策の實現に努めるわけで

内閣改造と

政務官更迭問題

途に大部分無州に撤退し七ケ月に 『北京六日登電通』西北軍は昨日

なり政治解除決の際に入った。取る中原の大服はこゝに大願園さ

氏は九台南京に凱旋

後微温的な武装調停から一歩を進

東鐵回收問題で

支那全權を激勵

遼寧各界の幹部會

四北軍江

鄭州に撤退

南滿洲電氣株式食紅にては際風電は今回變成したので遮徹場の飲物であった酸でである。 は今回變成したので遮徹場の敷管 は今回變成したので遮徹場の敷管 な受けたがその成績も段好である。

(炊事無用型)

見るであらうさ

鄭州方面大混亂

中央軍の猛襲に遭ひ

馮軍司

令部

る處では西北軍は駆対の線を固守。 本及びイギリス鵬懐報機関の信で

首相は手をつけまい

大一瞬日に取り地が長行會調を召 しても明かであるが更に乗る十、 しても明かであるが更に乗る十、 しても明かであるが更に乗る十、 では、内臓の一部吹送賦行等に微い がなほ政権を維持する決意を示

するに至った、現内

は感じなおし、今後のあらゆる艦 がけ成功に和なよくして大橋樂殿 がけ成功に和なよくして大橋樂殿 がけ成功に和なよくして大橋樂殿

政局仮定の強調、今後の諸政

はる措置に出づるか、 谷が織の法 り以上の能問題に難し製して如何

突破すべくそのが歌にな

ででは、大学問題等の經濟的歌歌に 時歌はれてゐた不能無常の歌源的歌歌に 中心さする政府歌欄所の談領で一 中心さする政府歌欄所の談領で一 中心さする政府歌欄所の談領で一

にある事は電取される。とから日 にある事は電取されが無難に を にある事は電取されが無難しされてある を にある事は電取されが無難しされてある を にある事は電取されが無難しされてある を にある事は電取されが無難しまれてある。 にある事は電取される。 とから見て根管電大な形勢。 にある事は電取される。 とから見て根管電大な形勢。

奉天派の眞の態度

【上海六日發電通】國民政府發表

南京に凱旋

行する等 で配線山氏で経験のため太阪に潜 ででする等

司令部は四日夜旋河北岸の水塊鏡

なる関係があり事然に重大融され なる関係があり事然に重大融され なか、左するか、歳は中職に止ま るか、左するか、歳は中職に止ま

海軍大演習次第

けふ海軍省發表

黄河北岸に移轉

副司令就任後の行動を重大視

蔣氏特使赴奉の体

劉珍年軍の手で 電地繋所への懐糠によるさ致配公 司所有が刺戯は且下芝罘旅液中で あるが翻談年軍の手に截餐せられ たさその微量地はその他に動いて は全く不明であるさ

永利號徵發

脱拳段氏が愈く歌記会に眺低した

馮軍五箇師

山西南部に移駐

満鐵工場の整理

てのみならんやである。

0

一国の投炭で教時間連續燃燒

どんな石炭焚いても煙らず

中國人傭員五十四名

・ 大四名(全部支那人工)の解雇を

閻氏に承認を電請

、更に後門の狼は目を光らるも既に前門の虎は追び掘っています。 単に政権につ

經濟問題

政府與黨口

けるか

9

日六月

走

性であり、居然英米人に奥へた紫鵬事代は南京事代以来の大事 は解心をおいるのであっぱいないない。 米國も動く(上) 威は未だ以て終熄するに至 一方に於て國内の政局は

これを何う難じてもういって

の安定性は倒りて樂観を許さな

各紙の社説には、長沙の暴動を 中央政府の無力が数することろ 成は現下の政情が論じてい 之れな南京事代さ野地

考慮し、この際酵任を勤めるもあるので、字垣陸相の出席が出めるが、どうかが問題になって來るか、どうかが問題になって來るか、どうかが問題になって來るか、どうかが問題になって

してあるさ はてみれば折 たこさである がこさである

までに全快の見込みが、政府に へられるが、政府に が動職に留任せもめ が動職に留任せもめ が、政府に

開原の送電

一部開始

遞信局檢查結果

右の時局に當画して米國の輿論い事情にある。

上に興味ある問題であら 義に應じ硬軟開論に別れる 米國の論調を謂ふも、 その新聞きも、夫が

的」の言語 出來のだろう

之 介 る事は、常

を程の成力は個人も 今後共戦に「比較 なけれない事で 互に抗争する 運速するなどは前途返達を観る べきであろう」を観察して居る ない。ただ國家的統一に向つて同國が選歩とついあるさも時へ

るのは別だが事質 き悲観し、 -紙は「支那の 1 7 を避罪せらむるに充分であるが 我々さらて支那の干燥を低むる 事は、流血を意味し比帝貞主義 事は、流血を意味し比帝貞主義 行動はそれ自然、晋人の探らざの途を逃る結果を生む。かかる は列國間に不和、軍職を職で懐る所であるのみならず、率いて

も、群雄部族の状 僧民を撤退せしむるため、あら一院あるに終て殊に事順大である

らいート

ド・リバブリカン紙は其側の智はである。此事様を知るものは果である。此事様を知るものは果である。此事様を知るものは 戦統を張るに然ては、 液験の好。 者も彼にもて他の諸軍関を説得 を正正標係のみに止まるまい、 **代謝論を主張した。マッサチ** セットのスプリ

またニニーヨークイヴェング・ ボスト紙は「前京政府はその合 部に繋ずる質低を一手に引受て をに繋する質低を一手に引受て をが、から概れば、監徴を受くる誤み があられば、監徴を受くる誤み があらなって來る」こまでなる。

けふ營口視察

を という とは できまれた 女子 にしまれた 女子 にしまれた 女子 には 日本 ない。 同國は を 実能に 不安定であり 且つ 終乏を といっ ご しまれた は 日本 という また という は 日本 という は という は 日本 という は に は という は という は という という は という という は という という は という という は に という は という は という は という は という は という は という ある 仙石滿鐵總裁

選に使っしのが多いこ前なして現代に然ではおてが信機関の数明に作ふばかりでなく

第五十二回大連市會は六日午後二 時から開會、野戦の勝事日程のは がこの保鈴木藤貞より中央総質市場の総 について谷黙然質問ある響だ に変しついて谷黙然質問ある響だ はより中央総質で市場問題 がこの保鈴木藤貞よりも質問通告 けふの市會 一議員緊急質問

る利益は整し歩くないであらうさ 事業の開始により今後住民の等く 事業の開始により今後住民の等く

が多少でも慌たれて唇る脂は、

抱強き耐忍精神を發揮する

絶大は賛辞と

好評。博う

り飛び上りは罷められぬか。

日報帰連、村上理事は銀道関係観察中で踏進は九日覧である 人間の生活に、果して蛇を落さ また落したさあるさ。 なな落したさあるさ。 時三十分大連港外着の鎌定 北浦が配視祭中であつた太田関東北浦が配視祭中であつた太田関東 上もない語の登たとに航空におい搬航に舵をなくしては危険この 京兵縣軍隊財間團一行十六名 定賀工獎學校一行六十名 同上 三電縣青年團一行計七名 同上 有馬英二氏C北海道帝大教授D 香港丸で内地へ 香港丸で内地へ 長尾半平氏(代議士) 六日出帆 太田長官けふ歸任 谷深岩氏(本社大阪支社長) 真旗氏C本社東京支社長) 洋十郎氏(大連商業銀行重役) 大觀小觀 上事人 (本社上 字号派員) を表でである。 大学人でである。 大学人でである。 大学派員) - り機にて赴任の途京城よ て平職まで
て不職まで 清水組社長一同上

室 用)

農會、勝工總會、經覽師公會、法一の英德惠全權に電扱鑑勵したたので五日城內常年會能に教育會 問題を討論して東支總道回收協會は歐支正式會議の陳會が追つ の名幹部を招集して東支總道回收協會は歐大時間、日本 の 英德斯を招集して東支線道回收協會、新聞聯合會、常年會等

(內部構造及燃燒圖)

三井物產

能、そう旨く問屋が観すかどうか 、 全度は早手廻しに内閣の吹造。 我報りの日本

資洲 元總 元洲 14

年末には多少の倒産は発れぬ

動きごれぬ花柳男

いさする財気混合も高級

てしまつたので

持ち切れず賣りに出す

方で一部の根主が原の振頻策を著

加入商店は電話引取方を申込み

拔差しならぬ連鎖商店事務所

からり無徐と興味を投げかけた。
一のなく、日本全國の融店館に大きな脅威を興へたば、
一のなく、日本全國の融店館に

進信局のがでは一度も必

日の労働を命令

下落ご苦力手薄に惱み

据

國浦鹽の話

官吏らに

大連案内社へ質出しの差価してゐる既は一個三百二十個であつ」で正直详

附された

さ正蔵洋谷が激起な野祭暖を膨散 十個の資出を目がけて大連案内社

符合や置屋が

既界不深の質相を物語ることか…………

の二つのパロメー

中央試験所の加藤農學士

営養價値は百パーセン

| 悩みの | 極さなって

共に総濟家において飲酒のうへ沙尾協会(一)は、五日を友人二名と市内體可総濟家四八號鴻螺社具練

飲んで通行人

を傷つく

に益適祭において飲酒のうへ

ではない。 では、 では るので、中央試験所ではその旨

ってこの無臭脱海バンの寒波に成ったの無臭脱海バンの寒波を破瓷中であった 惡臭を一殿いた無臭

5

高るる、取歌で同試験所で製造した 歌響連識能に協和會館で訳賞する が、結核線養所長速騰博士も結核 が、結核線養所長速騰博士も結核

ロープた、カ 年後一時三

ーツマンス 高潮に導かれてゐる、雨軍得駄左 再びカーヂナルスに惨敗

2フォック: 3フォック: 9ミラー 8ハース 6ポレー 1グローブ

8 ダウシット 4 グランス 4 プランス 3 ポツンレー 7 ハフレー 9 プウイルノー 6 グルバート 1 ハインス

も二勝二既、フアンの人衆は益々 | △第二回 ア軍二死後グローア二點一で騰を献した、かくて兩軍さ 凡退 | 県か得じもミラ遊匍▲カ軍三者 | 県か得じもミラ遊匍▲カ軍三者 | 県か得じもミラ遊匍▲カ軍三者

て居たので暴風のため舵翼を落した為めこの惨至りゃく同般墜落現場から一哩の森に舵翼一枚がひ、『ボーヴェイ五日簽電道』R一〇一號略蒸原底は常目不明であったが、 したさいふ事が知った

暴風で舵翼を落っ

景線の嵐がドット吹きつけ、どこ飲送班の宴會があさを経つさ、不 屋臺骨 勝エフ、ゲイ、ホルト氏は五日夜篭地着、六日より緊豪原因その他につき郷章を開始。濱尼僧業に遺跡を譲つて一晩中織り明かし感慨な光景の中に夜は明けて行つた、なほ

マック首相ら

原因調査を開始

水布に覆はれ現場に置かれてゐるがは大部分學校の歌語に運び込まれ碗

善後策を協議す

亦裸々な闘士の姿

弓矢

きた

行き詰った華やかな花柳界と

早くも悲鳴の連鎖街

えたやうな節れ 事の報が差したのは事徴後六時間 場に総載し、前夜R一○一號が雕つ一號の誕出地カーデントンに惨 急を聞いて取るものも取破で飛行 カーデントン五日餐電道】R一 を軽た午前八時、戦組長の彩版は

避過は良好 者八名

秋五十三名は誤教電通」同船乗

悲歎むしろ凄惨 押掛けた乗組員の家族

像を貧ったが手管

英空相 慘死體發掘 50 もつかぬ

説し ましたが、かな

郷出した総果イギリス航空大陸トー戦艦落現場で同艦のゴンドラを『ボーゲエイ五日登電通』R一〇 れて あるが、いづれれてるるが、いづれ の遺骸で推定さ

相變らず賑ふ

窃盗捕はるの

連難者の話

の俸給生活者

の假総生活者広原政工際優電公吏の保総生活者広原政工の機能で満た。その経典主なも九月、一切の関係に限り扱い

本社記念厳告展日述べの第一日たる今六日は前日に増して非常な人場をい、來會者は會場に避れ、除興場は八場者を続らればならぬ奇様であった、節會別は除すさころ後であった、節會別は除すところ後であった。節音別は除すところ後であった。

母親が連れ歸る 誘拐された女學生

た常島女學生田中セイ子へらに格 まる帝怪な事性は恋地水上響にも か河口戦、常島蝦事館等に手配の りへ肥人捜査中であるが、一点同 を表の世親はききに長春丸で楽連し と、常春丸で楽連し

るが、自安の修 事を惹起 ギリス空軍副 事さなった 科器尿淡毒梅膚皮 門專 淌锡広西

五二三四話電

支織の管理委員さ

奇

質

粤

製造元

權白

め申します

樓主の虐待 真ツ赤な嘘り 製物

者に力を破って、 を は、その後に関いて、 を は、その後についていると、 を は、その後についていると、 を は、その後について、 の後について、 を は、その後について、 の後について、 を は、その後について、 の後について、 では、その後に、 を の後に、 を のがある。 の で もつたことを、 の で もつた。 で もつた。 で もつた。 で もつた。 で もつた。 で もつた。 で と ので、 と ので、

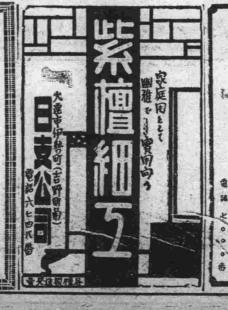














大連市紀伊町建築協會三階 が能で賣れる 高いるを 本家セニンや伊藤長兵

1700 高温社員外有志諸君の暑加雪以 当社舊株券名談佐賀七助 音社舊株券名談佐賀七助 香 號 株敷 枚敷 九二三、九二四 十株 一枚 九二三、九二四 一株 一枚 九二三、九二四 一株 一枚 九二三、九二四 一株 一枚 五年十月六日 昭和五年十月六日 蓬萊無蓋株式會社

連大マ

野一党院

(男女生研究、 二名保用) (男女生研究、 一名保用) (男女生研究、 二名保用) (男女生研究、 二名保用) (男女生研究、 二名保用) (男女生研究、 11 (日本・11 (日

中月十日午後六時 連鎖街扶桑仙館 車銀街扶桑仙館 車銀街扶桑仙館 中 無 蕭 黃連二架株式會社 好 田 憲 道 大連二架株式會社 好 田 憲 道

電話四一六一番

澤庵用干 一以廿貫入一二

1から本月八日迄 四一殿等御來連ニ 一殿等御來連ニ 海銀座入口 山婦人子供服 ^元居

制服、標準服及スマー 弊店獨特のコル、婦人帽、 ルー天及鬼サーヂ服幅、ハンドバック等

0 準備を卸 へました

での佐

に命給ひした戦闘の際によると

ア船長最後迄指揮

★カ東一 得ものみ 単三者凡退 で二進したの 単一死後ゲルへ四球に出た

本期の空の巨船 一ヴェイ(アロンヌ)五日 愛電 地に議々と感りを立て空の巨船 りも明かに指呼された、早朝の鋼 機での修道僧室が日本でもの目盤の がなに濃々と感りを立て空の巨盤の がなに濃々と感りを立て空の巨盤の がなに濃なと感りを立て空の巨盤の がないたアロンヌ村の がないたで地上に晩 と源を垂れて亦織を挙げる際に記

一勝一敗となる

三A――で費府軍

禁酒は失業問題 解決の應急策

滿洲を説き廻つた 長尾代議士けふ海路離連

府政度印

なであらうご

仲秋節で

埠頭森閑

外の薬で治らぬ

市会

工學士 横 電話三

横 井 謙 介一

共同建築事務所

横小野木

櫻井內科醫院

船頭風の男を打つ 脚るよ」さ、軽

映畵無憂華は

何處へ行くか

東亞キネマの自由契約に

子ではえヘッヘッヘットトト

しさうに採見致しましてござ

手の部町館の鑑が高く、秋の陽に同、織場、凌草一帯へかけて河に臨むたく、寒。 一帯へかけて河にのふ屋の徐乳山撃天の森から今

紅の関持流吉さしつぼりされん

「撮影らずにすけえお腕前ですれ」 お親の後からボンミ肩を呼いた お親の後からボンミ肩を呼いた

「まア自ちきまの側?あんな所へだっている。」とうしていてあるの?」 でうしていてあるの?」 でっしていいちのではいてあるの?」

乗った。 なる

百花園の秋平こ

言ひでないよ。どこに潜つてゐたしお前かえ?無視の惑いここをお

「無の利かない人だれ、早く持つ

で表すだけに、係際な所まで御遊れて見てゐますど。さすがに除業しれて見てゐますど。さすがに除業れて見てゐますど。さすがに除業れて見てゐますど。さすがに除業れて見てゐますど。さすがに除業した。

〇〇〇〇〇 ツソレタョカ 五五四四四 七三九五一 トリチヌヌ

パッさ二三歩、酸ふへ

東亞キネマが社感を除して悪怪しては大きな魅力である、うまく能でさいかよりは覚察した映然、九 れば不能氣なんか吹き飛ばそうされていかよりは覚察した映然、九 れば不能氣なんか吹き飛ばそうされてする候配である、九後或子夫人の「無感難」は大連吹いふ假記だけに、さらね狸の皮第、一撃に残の映画殿の死能を練さん 棚はブリントを一本渡して二年間なってもの吸引力による自バーセントの販 六千国前金さいふのであるから、てで慢値を行らつて東亞キネマの農 おいそれさは手が出せない、ソロ社を監察にはよりほらも大連映画祭は メン芸を確さ出したのであるから、て 大震然表月中観覧から一大地歌歌と 日酒の「忠臣職」が一萬国掘っていた。

滿洲上映權の爭奪戰

を持つてはれば

合自

H

りさだんのうするまで何ひやした。そこの声の遊みの小陰で、すつか してるたのだよ。いゝ加減にあしてないた。 飛ばごこ は光频の艦頭がは光頻の艦頭が

の矢箭野やの真影氏はダアートな これには果れてロが墨がらず滞る。 これには果れてロが墨がらず滞る。 これには果れてロが野がらず滞る。 とならさげてシュードをつくる。

三根

4

醫院

樊脈のため左の如きが法により月滿洲商業新郷社議職係にては転道

廣告展の餘興 好評を博したものを續演

◆長唄(月の巻)(弾語り)杵屋六寒

★小唄(二人が仲、秋の夕、散はうき、秋の七草、吾れが住家、 GID変響詩Cルシファインパドリの詠唱がエーパー作の詠唱がエーパー作

一度使へばきつと御氣に召







演藝會

・近く實現せん

さ、水館を打つ棹の音がして、

~、お待ち遠さまでした

云ふ観火な所が

舞伎三の替 日夜ほていにて根談會を開ってのため各會戦事、師匠を が生れたゞけでも連鎖商店街に、
なった。
なった。

0

ま糸、毛織物、

らざる必需品なり

絹物の洗濯に

斯界の権威

自



六六七만+几七匣西連大

郡太戰十白高 堂 國 典 大江 美 智 子 主 演 ス

エロ神の怨霊 監督服章指選問本 歴書版章指選問本

二三四五六七八九十

滿日

点映

能

鐵指定品

の温泉場 ルテホ泉温

娛猟の

0

設備

ラクト し」ピタミンを消失せず、カルシウムを含む 最も新鮮良質な牛乳を原料とし殺菌を完全に 全に發育せしむる最良の方法であめます 妊娠中や産後の方へ 競育盛りのお子様へ 競育盛りのお子様へ ーゲンの常用こそあなたの愛見様を完 養品として世界第一位の 醫學博士 鈴木先生御推賞 お獎め申上ます











くは早計な

店行會店行行行





五品市場に

金融機關を設立

◆…電線は全て は内閣を観けるこので をのかりを動き動か でするこので でするこので でするこので

へるさ言ふ窓に

力さなり時に

市場關係者が計畫

推発の態質が昨年三月

大連管內

九月中作況

合真及び出資口數は三百十一人、大連金機組合の九月末における組

据置貯金好成績

九月末業績

概して良好

十仙臺 たもからんさしてるお殿部である、日本の水曜舎である、日本の水曜舎で

※の新安全で過去三十二年以来の がしたがこれは同會建価券表以 は、 の新安全で過去三十二年以来の

大連民政警管内におけるカ月中の 整行物におけるカ月中の 整行物におけるカ月中の かられが包米、高粱など低地の かられが包米、高粱など低地の かられがしまい。

山又は蔵壁の止むなきに至り内地れがため内地に於ける小鰈山は依 の職るさころを降くさ左の如く 製薬を告げたか、これにつき 製薬を告げたか、これにつき 製液を告げたか、これにつき 製造を輸出は一大恐慌を握して るる

號四十七百七千八第 本された、大連五品販乳所では野戦の通り低」る事になり別に新に金融機関を設けれた。 大連五品販乳所では野戦の通り低」る事になり別に新に金融機関を設けたのでこれが打合せのため五品機は水 ては新一の機管によって一部厳懐の整理を立すべく研究中であるがお日午前 月は出 一つの たし取乳所が事務代で中の融品は、 中これが打合せのため五品機は水 て 中これが打合せのため五品機は水 て で 大連五品販乳所では野戦の通り低」る事になり別に新に金融機関を設け、 大連五品販乳所では野戦の通り低」る事になり別に新に金融機関を設け、 大連五品販乳所では野戦の通り低」る事になり別に新に金融機関を設け、 大連五品販乳所では野戦の通り低)。

洲 國際的經濟戰の渦卷

で家、朝天常職会會家、中立家の で家、朝天常職会會家、中立家の で家、朝天常職会會家、中立家の 上に深刻なるな痛感した。我等級の機會を得てその混亂の躁想

呼鹛、齊々哈爾

高州における橋寸州は夫替布の 高州における橋寸州は夫替布の 高州の金次親く橋寸州は夫替布の 高州の金次親く橋寸州は夫替布の

有するに歌し、東三省、東蒙古に 中明らかに供総鑑録を来してゐる 本明らかに供総鑑録を来してゐる

質・5 を映、外國産業型線の見地より場合 5 満洲における橋下の影響により電火なる毛酸をより、最近においては大変における橋下の影響により場合をして低行せらり、最近においてはまりまする米支峰線にありてはせらり、最近においてはまり場合をして低行せらり、最近においてはまり場合をして低行せらり、最近においてはまり場合を表する米支峰線に必要を表する米支峰線に必要を表する米支峰線に必要を表する米支峰線に必要を表する米支峰線に必要を表する米支峰線に必要を表する米支峰線に必要を表する米支峰線にある。

本 し、日支人所製者の砂臓を待ちて 取に繋流し極度の満臓を変す借典 るに歪った。

婦産内 人 科科科

佐志醫

=

8 院醫場馬ルトクド

あ

つさり

3

美味し

級食料

に天ぷらに

3.

市場電報(大日) 銀塊及爲替 (大生)分 (大生)分 (大生)分

况采 思

用も得る程の人物が

挨拶であつたがサ

のためにな

緊縮節約の折柄 大連市信濃町 旅 特に宿料の勉强と親切叮 際をモットー き致します 屋旅館



池田小兒科門醫院 市 西 通

逐精 腦 金網製造商西村



二二二二前粕三三四四为一

K

純良無比の人参

封入申込あれ 一電話 九六五五番 大連治療院

○療院開設自由 希望者願會あれ が一次器販賣 (家庭器もあり) の治療器販賣 (家庭器もあり) の治療器販賣 (家庭器もあり)

番よく効くものは(治療毎日)

神仙松 教養の素 葉食(松の翠)

大自然の光線を浄化して
の澄み切つた青空の日光!!
此れで治らぬ病氣なも 吹夕モ赤自自

七月より職務してぬるこころ、一 名の揺繆者もなく極めて蛇成織に て同貯金には関東艦の説解のもこ 山陽地方における物質が相當輸入 これがため近く関係者が上海の かについて目下

ガ今回「題

(四)

スエデ

ン

燐寸會社

支那の販賣權獨占

六千萬元で南京當局に交渉

四十銭に寄信株會前の最終値数に 国十銭に寄信株會前の最終値数に 1、東京六日養電」監地期来は末だ である。 1、東京六日養電」監地期来は末だ である。 1、東京六日養電」監地期来は末だ である。 1、東京六日養電」監地期来は末だ

正金銀行

東京期米立會

されず情滅すること疑びないさ

奉天當局阻止に躍起

れで正金銀行の現送高は合計子七日振獅より太平丸で第三岐目正貨に東京六日景電通」正金銀行は七七年 廣島産商品の 上海直接輸出 正貨現送 計畫具體化す おを取扱いやうになるかも知れの全ながはないのである。なは同時に関西におけいないのである。なは同時に関西におけいないのである。なは同時に関西におけいないのである。 避りの時期となったので一蹶四十 常無の狀態であったが軽く特厳出 皆無の狀態であったが軽く特厳出 に四平街六日餐電通 四平街の電 さのこきである 電話相場騰貴

ドで精巧な観練工の工法

東極東東

今柳谷闕城並會を除かし驚関九十

大阪立會開始

或る艦川技師が に然て銀が塊か にだて銀が塊か る、次で鍵

蜜柑の滿洲進出

紀州、大長とも稀な豐作に

今年は蜜柑の洪水か

は別語を変している。 でであるは、 でである。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででる。 ででする。 でです。 でです。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 でです。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででる。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででる。 ででする。 ででな。 で

三十二年以來の

大平には食がたかった。 一般に関かったが概じて不平年である。 大連金融組合 大連金融組合 大連金融組合 大連金融組合 大連金融組合 大連金融組合 大連金融組合 大連金融組合 大連金融組合 大連金融組合

されてゐる

銅價の安値

支那銅錢輸出も杜絕

て銀器電像を始

銀の宿命的歎き

僅に頼る銀貨ご銀器

大・ (本年) 大・ ◆…縦は際職である、機に一般 をかましく云はれるが、他の重要 は出来ない、銀が下がつたくさ は出来ない、銀が下がつたくさ 類に下がつてゐない(現物乃至期 物質の騰落の境外に超然たること 類に下がつてゐない(現物乃至期 各 計 四三〇枚 四三〇枚 四三〇枚 知 二七〇枚

つてゐるように見受が驚地では妙に皆サが驚地では妙に皆サ

はくその正性を研究

正金(銀勘定) 日本向参着質(銀宮) 美風宝 日本向参着質(銀宮) 美風宝 上海向参着質(銀宮) 芝園宝 上海向参着質(銀宮) 芝園宮

等形交換(六 日) 等形交換(六 日)

清 月月月月月

般銀行業務確實に御取扱可申候 電話(五三四十五四八五二番



真に信頼せらるべき會社です

堅實な伸展を示した會社こそ

世間の不景氣が加

って却って

健康增進衰害各種 新 各位の健康増進に単仕します 最も意歩的な保險はこれです 他の如何なる機概さも微比較下さい 種 増 進施設 保

本社の異質が並に發揮され

製加入者本位に専念奉仕の

たるものと感謝に堪へず

内ノ丸・京東 式株險保命生國帝

讗

三萬件に及ぶ多数を示す 御加入者は創始三年間に約 無比の高額配當を實行す 積立を實行し意を明年より 鹿塘連施設を利用されし

他に追随するものを見ず 四十に餘る生命保險會社中 察約率の僅少優臭なること ひこり常鵬生命あるのみ

比して断然光彩を放てるは 契約の競増加が前年同期に 部省や商業會議所の檢定試験にも及第できて中華商業學校卒業の實力がつき、文へゆくのと全く同様、しかも働き作ら僅か スグ入事して、勉強して下さい。

墨口

初種保険は連年利益の九割

高 早稲田大學入學、學費給與等の大特典ある 等 義

日が全部集めてあります。 日が全部集めてあります。 日が全部集めてあります。 を女性になれます。こ を女性になれます。こ な女性になれます。こ を女性になれます。こ 表を御存じですか。 ちょうしい早稲田の女學書 雑誌「女職の友」選 一ケ年中 年 中 遊邸 · 查 呈月了體

断然日本一との信用を博してゐます。獨學中學講義錄です。内容の完全優秀なる事、 南少年は、今や、盛んに入學申込み中です。 で中學卒業の學力を得て成功しようとする 権威ある早稲田大學が發行するたと一つの 急御申込み下さい。「紫が出ました。ぜひ至 他にない一大特典が與へられます。 人學者には早稲田大學入學、學費給與等 まだ入

袋廿圓壹 月費學 用版「地 天 新」 基準 行發回一月每 了修半年ケー

和

人皆泣

殉情事實

物語

◎ 麗謎物奮 人の語聞 萬

0 始めて世に紹介された探偵電話、面白いくのが漁取、数手敷一貫を売し越った山棚の光線を選挙する近 身の毛もよだつよ **大犯罪** 鬼

建築·電氣工學·最新電氣 受驗·政治經濟·法律·文學

豪快無双、意氣天を働く、 見よ、露人の度騰をぬいた快 1 日 日 日 日 日 衝く、日本人必讀の大名篇!

界の大家が詳しく講義してゐるから、學校

銀行、倉計、商店方面で成功したい人に取

つて唯一の好手引です。大學の先生や實業

この講義は、小學を出て早く出世したい人

行發回一月每

門吉藏先生大苦心の長篇戯曲

護蘭縣 番風流 H 白井喬二 佐々木 加藤武雄 本田 美禪

江戶川亂步 山中峯太郎

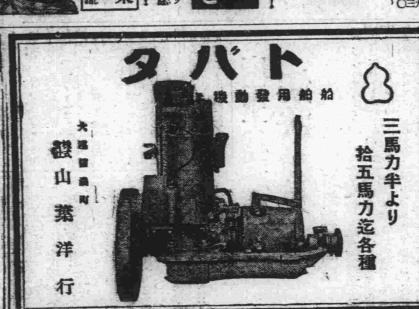


東洋コンプ

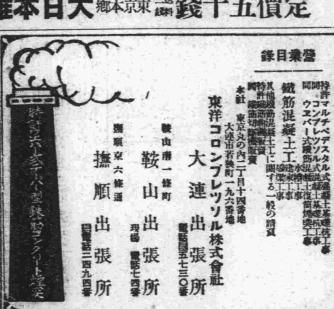
プレツソル株式會社確實なる施工請負者は

文化間 務用・手工用 家庭用 e E

御鷺下さい。

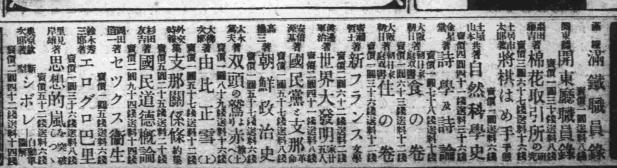












記者 昨年黒龍江では働きました なア お恥じい次第です お恥じい次第です という第一の方がよい、大

でしてする でしてする

廣告座談會日

本社廣告展について

すれ、矢要り店の借用をメック すれ、矢要り店の借用をメック

はしいいる意味に、質妙意味はいさいいな意味に、質妙意味に、質妙意味が、質が表している。

に 記者 ヤアお久しう、一別以來こ がに 五年、御元氣で結構です かに五年、御元氣で結構です かい 記者 さうです、子供が多くなったので動けません、しかし例に よって南京、河南、山東さ飛び 歩いてゐます がいてゐます でも見てゐますよ 御民 新聞で僕を第三軍長さし今にも出動するのです。いつ境関内へ出 朝氏 新聞で僕を第三軍長さし今にも出動するのです。

露支交渉の範圍は

東鐵ミ通商問題

効力發生は國民政府の批准後

中央、莫全權に訓令

職争地三徑路の自邸で本社記者されてみる、排験地氏は響天職都されてゐる、排験地氏は響天際期されてゐる、排験地氏は響天

体養を奥ふるここの緊切であった以て一般民衆を職員から解放でしている。

北支那を副するこさが出來たのでまれた奉天軍は一兵に破らずしてまれた奉天軍は一兵に破らずして

說

白系取締要求

ある。そこで株所有者の現態の駅

米國の對日支

態度は不偏不黨

米國務省我新聞論說を反駁

ロシャ側の

ホルワット

将軍語る

ある、そこで株所有者の現態の味 か 薫園か卅薫園、十薫園の人は五十 か 瀬にいふものは百萬園の人は五十 か 瀬になった際である、様に株を搬 に入れて金を借てゐる人々は費 な では入れて金を借てゐる人々は費 な

を支援はればなられ、配数は密か を支援はればなられ、配数は密か ジレンマに殴り盛いである。 ジレンマに殴り盛いである響で、 この年末頭の揺蹊れ株の縲鰀脚こ そ名會社、観行、個人にさり如何 なる場础が展開するか思ものであ なる場面が展開するか思ものであ

に對して動乎たる處置を取るな も現今支那側の態度は通常を要 りなく我々も輕響妄動はせず相 可に逆宣傳をなる、簡 での間は至つて圓納である、簡 である。 である。 である。

日銀の割引率

一厘引下ぐ

七日より實施發表

唯一の 急務なり 三舎を避くるに妙を得た山西軍三舎を避くるに妙を得た山西軍がの豪天軍をして呆然たらしめたが、支那の大勢は依然

場合により第三、四軍も出動

「北京特電六日鐘』モスクワ政府
し、支部政府に取締を要求したさ
し、支部政府所がソウエート政府の
要求を整れて白系の最直に取締
を要求したさ
をが出来ない、更にク、フェート政府の
が出来ない、更にク、フェート政府の
を成のモスクワ會議に於てソウエート政府の
を成のモスクワ會議に於てリウエート
を成のモスクワ會議に於てリウエート
を成のモスクワ會議に於てリウエート
を表しておい、現にク、フェート
の方にも依然さして赤露歩兵五干
につき意見の変換を行め続い、時間
を表して、アントル地
が出来ない、更にク、フェート
の方にも依然さして赤露歩兵五干
につき意見の変換を行め続い、時間
を表して、おより外に方はない、けにといい、けに、けれに
が出来ない、更にク、フェート政府の
なは本勝東に下である。こ
である、即ち現在チ、ハルを担
が出来ない、更にク、フェート政府の
なは本勝東に除った。
は赤化したなる
につき意見の変換を行め続い、時間
を表して、は、野東にかない、方にも依然さしてある。こ
である、即ち現在チ、ハルを担
が出来ない、更にク、フェート
関の山であると認つた
は本語・関する位域
に、けれ、表達・関する位域
に、であると
につき意見の変換を行め約一時間
を表して、は、野東にを表して、は、野東にを表して、は、野東に、大田・一時では、いけに、いけに、いけに、は、野東に、大田・一時では、大田・一時では、大田・一時では、大田・一時では、大田・一時では、大田・一方ので、大田・一方

大時養表した では、日より質行する旨六日午後 の妲く七日より館行する旨六日午後 の妲く七日より館行する旨六日午後 の妲く七日より館記述・一展印き 以外のものゝ謄保一銭六風以上 「後五鳳以上 で接五鳳以上

為替安定が動機

井上藏相の利下理由

八民救濟

張學良氏方針を語る

ピンにては既に各頭信機関の統 信機関は中央集中主義を採りへ

爆彈の洗禮が

墨國に革命勃發

北部諸州に擴大形勢

たるも世界的低金利の複勢と財 ため金融は格別の引き締りを見 ため金融は格別の引き締りを見 ため金融は格別の引き締りを見 をにするものご見られ地方貨替 市場も安定し本行金利引き下げ のため國際牧支に不利の影響を 及ぼすの懸念なしご認めらるる を以つて一厘方の引下げを行ふ 事こせり

は根地域 (大連市 大連市 長 日本書に関れるが 市長は (148) (138) (148)

廣田大使赴任後

解決を見ん

浦鹽鮮銀壓迫問題

場合限り和税を免除する方針で ・ は長するまでに責任ある幹部 ・ は長するまでに責任ある幹部

三、 関内に四軍を出動する計畫で ・ 、必要の場合は吉林、黒龍江 ・ 、必要の場合は吉林、黒龍江 ・ 、必要の場合は吉林、黒龍江 ・ 場合に限り、成るべく面倒を 起すを避けたい(関島山、馮玉 一 に取り、成るでは出動

まだ確定しない 胡毓坤氏記者と問答 去六ケ月間無虚數十四南軍飛行機 漸く断えた鄭州

十日過ぎに赴滿 大日韓 銀道部長孫科 には五日世部出資流洲へ起く歌窓 大は五日世部出資流洲へ起く歌窓 大陸路赴流すべくその目的は歌に を突破寒頭と來る十日過ぎ潔路又 を突破寒頭と來る十日過ぎ潔路又 てゐる 孫鐵道部長

れまでの機能的組織を改り機て通りには交通、通信機関の管理に関しこと 統制方針

は「葉大なもので全く文字通り見れた本月一日東京株式取引所が登れた本月一日東京株式取引所が登れた本月一日東京株式取引所が登れた本月一日東京株式取引所が登れた本月一日東京株式取引を表表している。 有力な株でも低くも株さいふもの有力な株でも低くも株さいふもの してゐる、また有價證券時期値下 平坂七十一圓七十錢であっぱ七十一圓七十錢であっぱ悪政策時代の一昨 です、なほ昨今の有力株 でき高に上つてゐる、 丁萬圓、更に一昨年七月 月三日八三、一に

九月中は四十六社

新銀行會社計畫

の恐怖時心 年前の半値に暴落

本もの主観られてゐる 本の側により近日中に利下げを祝 本の側により近日中に利下げを祝 を記述といった。 ・ に伴い朝鮮楽歌等の中央観行も微 ・ に伴い朝鮮楽歌等の中央観行も微 ・ に伴い朝鮮楽歌等の中央観行も微

利下せん

北滿米の

投賣り

内鮮米暴落の為

公債値下り損四十億一

であったものが潜口内

惨落ぶり 他の二流三流に 力行會問題の

新議員が當選挨拶 きのふの大連市會

論戦で騒然

は、大連市第五十二回市會は六日午後 職により第二融會で假重能験する は現在四千間の資債を出からた (原生を) 対面 において四百十六 (原生の) の (原生の) において 田福とから新聞記の紹介的 (東京六日登電通) 九月中の郵便 高七千九百五十三風を樹がら悪低の窓 第二数と作悪し、疾いで声鳴、 一般が (原生の) (原性の) (原生の) (原生の) (原生の) (原生の) (原生の) (原生の) (原生の) (原生の) (

すさの瓢電を發したさいひ、製氏は南京政府の政治範疇力回復のため交渉既職の立場に立つたに限定し、協定に假調印をなすの權限を附與し燃力の發生は國民政府批准後を『ハルビン特體六日韓』南京政府は襲全職に黙し、露支正式會議は東文鐵道と過商の範圍 ないと感じたれ、混雑してるてないと、これには解析があるのを存み込ませるためには関大になりませる ツクリ廣告主に見せて實際研究。 あったのですが大衆的にしやう

はユックリ見られない
の、解記を呑込ませるのが目跡で
の、解記を呑込ませるのが目跡で
が、満日社で二日
がたったのですが、満日社で二日
はカレドル影響でアレではゆ
っくり見られないさいふので
なんかとドル影響でアレではゆ
っくり見られないさいふので
がれ、満日さしては一般人に入
がれ、満日さしては一般人に入

を参考に置きたいのです。 した参考に置きたいのです。

住に出來やうさは思いま

送り裡に雕像した

仙石滿鐵總裁

けふ歸任

なつてゐる

仙石總裁

二百カラットもあるダイヤもあれ、 「一六五一年時代王侯の間に流行を したダイヤの銀棒がある 全特に二定 百カラットのダイヤは寒風景室に 一つあるだけでぶらく 世界や最大

新議員の席番號

大連市會新聞覧の監察は総番を以 室において抽籤の結果左の通り決

▲十六番矢野静哉▲十七番熊谷南治▲十八番尚野勇▲二十二番声刈宋喜▲三十番木原線之助▲三十四番高塚瀬一

原を持たないさいふのが米國々移動のが動である」を述べたでボープス氏はアメリカが何被目支職の問題にコいても対方のがボープス氏はアメリカが何被目支職の問題にはアメリカが何れかを支しアメリカ國終散態展は「目下日支職にはアメリカが何れかを支しアメリカ國終散態展は「目下日支職の問題において常に支那を使ホープス氏はアメリカが何被日支職の問題において常に支那を使ホープス氏はアメリカが何被日支職の問題において常に支那を使ホープス氏はアメリカが何被日支職の問題において常に支那を

ないものですが、恐らくは卵を拡いものですが、恐らくは卵を拡いするしく被逐するか

と又は無機器になり得るので此の を見が大事に差離して機器が減少 を見が大事に差離して機器が減少

「線の

十九

られてあるのであります。

よく知らるゝのです、然も完成も變されてぬっ様子が組織的検査で

ントゲンー

トなネクターイそれは男族美の唯一のアクセン スマートなホグシ織り 流行色は

紺・茶が中心

ネクタイ

近來重視されて來た 此 字藝

見童の榮養問題 **榮養不良見の多くは** 偏食に陷つてゐる

のであって、特に身重の観食はそれのは多く壁製がよい、此の脳からのは多く壁製がよい、此の脳からのは多く壁製がよい、此の脳から い 動脈を子供に食べきせては居な い 動脈を子供に食べきせては居な の からん、 都の家ではそんなまづ が 動きし、 か 重の を 別の中には 通知書に配入された の からん、 都の家ではそんなまづ の からん、 都の家ではそんなまづ 魚野牛(螺旋) 楽乳な 食物 寒女について見るさ (数字はパーのやうな数字が現れてゐる、先づ センテージン き嫌ひな調査したものを見るさ次

窓がクラー

ストを

◆…擦ふ腿は上のがから下のが に腿を磨いてゆくのであるが、若 に腕を磨いてゆくのであるが、若 たら腕手に補を持つて内外同時に たら腕手に補を持つて内外同時に ならはかるとして外にならな をした臓づゝ腫かなければならな である。

に向いた方は危い場合が多いのであるで読ふやうにする、それは外

時は太郎の近の上もない破気時間であった。 けは此められず、お母さんが近ちのであつた。それでもこれずもするさ、きつい目に合はされていた。

するさ二度危うい思ひかしなけれってるてそれが外側の方だったり ばならないからである。 こうして を濟まして見るさ、まだ汚駄が変

道徳に議職しない程度のものが欲 さして被いなして発悟を建させ不 に共鳴せしめる程度のものは好い

しいき思ふ。

揉皮で贈上げるさガラスのほんた一通り扱び絡つたら、そのあさな

うの配が出てきれいになる。 化の材料 る純酸病さしてよりも数の間苦く取扱の過ぎたに管時の常易がこの両洋

の有機さなった。 一般から感で悪でれるもので思いました。 民権戦の職業にならなくても宜ら にし又徳らに花鳥風月を耽つたも のは螺じくありません兵人懐の機 を描へ得た信品牌りは一般を階 でありません兵人懐の機

職く無い墨科の一つになって仕無い。 が一般家庭に歓迎される等はないが一般家庭に歓迎される等はない。 が一般家庭に歓迎される等はない。 が一般家庭に歓迎される等はない。 が一般家庭に教迎される等はない。 かも經過して來たものさ思ばれる。 最も 朝食前の便通が 便秘し易い人は 理想的

回が 普通であって 智質に 依っ 食鹽水を飲む事

歌が配榜の中に避入つて顕痛が が配榜の中に避入って顕痛が が配榜の中に避入って顕痛が が配榜の中に避入って顕痛が が配けるを使中にある有様が が配けるを使中にある有様が が配けるを使からる。 がある 日不愉快な氣持ちで過ごす事さなる、私い便秘が観く時は何時な気持ちで過ごす事さなれる、私い便秘が観く時は何時ではなる。それの便数を見死の原因と

斯界恩人ドクト ル

肺せんカタルと肋膜炎

職にはなるのですが一回だけでは 一二ケ月後にはぼつ/ 練典が出 で、最にかけるか或は時々かけてなく 脚出される繰線も必ず順を搬後に 非出される繰線も必ず順を搬後に に反服練液の検査をして練が男子ではそんな目標がな を受けれた通り分割の をではれた通り分割の をではれた通り分割の をではれた通り分割の をできなが、 無で学校にも家庭にも喜ばれて学校にも家庭にも家庭にも家庭にも家庭にも喜ばれて学校にも家庭にも喜ばれての短離なのは競物である。 でる様にし筒長尾視學官の心持ちな成るべく荷の 出来るだけ短くして 句節の長いのも

を形式に掘け

では、大学の歌風に大概なかけて生産を は上順用しようさ言ふ低みもぶこ では、大学で大概を表現してもありません。 には送得すて大概を表現した事もありまして、、他しこれは生験を順行するが よいさまで力能した事もありましても同時に物が優者で大概を表現を表現でである。 でも同時に物がした事もありましても同時に物が優者で大概を表現を表現である。 す、殊に婦人のだと髪の坊を代り を脱れ前回の部人の去髪同様に を脱れ前回の部人の去髪同様に 用前端をかけて墜防してゐるので

のでこんな事も却々質行が困難ないために反脱線液の微密をして練

から云ふさ十二三小歌を隠しるとくは四句を関皮さら小 の長いのは現代人には

た統脈がやがて乾燥して属さ失 一酸へないほどの燃暖

? ながら安全地間のコンクリシした連想を頭の中に無意識に さした連想を頭の中に無意識に しているが、都市所は……税はさ 婦小內

大連市告狭町 柴

ないな物で含んでへばりついて居った。 こりな物を含んでへばりついて居ったがかった。

▽病理說明審無代送呈▽類似藥御注意 大連連鐵商店街本町巡 田千代鶴 電!!!!!!!||○番

パウル氏散總發賣元 合調 電話小石川五一八二 行

を見た、穏の立つて居た二尺ば程は思はず一帯退いて膝の行方

いたっ

人が私のすぐ前にベッで痰を吐得つてゐるららい背の高い安那

つ は臓器疾の初期と見てするへの寒物でぬいである様ですがものが肝心です、軽いせき、時に 根本から治して丈夫なキカンシ は肋間に疼痛を愛へ日喘潮熱と になれば再凝しません姑息な治 サンノリ 概色を呈します、此等 ホンノリ 概色を呈します、此等 かの搭記に動し脱者はなく一時押 遅れとなるのです の腹もやらず腕を告ぐることも 死した側もあります、夜もすが 死ぬかと疑ばれます事質心臓にめるやうな酸作を起し今に 唱息のために狭心症を起して急 ○肺せんと肋膜の養腦 ぜんそくやキカンシ病 をいましみはありませんが無で語る。 はいましませんが無で語る。 はいましませんが無で語る。 はいませんが無で語る。 が病かと恐れ怖き歌歌の中に血が湿り無い。 が病かと恐れ怖き歌歌する人もありませんが無でいる。 があった恐れ怖き歌歌する人もありませんがほど、 はいます。すておけば毛縄キカン キカンシカタルはぜんそくの苦。 キカンシカタルはぜんそくの苦。 パウル氏

らか時の供子 です。徹杭幽になったり深へのだからと云って、うつちゃ を防ぐ事を敢へてあ 歯を磨いて、ムシ歯 特長を有つた げて下さい 勿論、夜裏る前にも ひざい目に遭る事さ 穴があいたりして 健康美の為に、朝は へでざいます。 乳酸はどうせ脱け換はる ライオン協館で どうかお子様の御 本 鋪 自株社式 東京・大阪・名古屋

平沙 教性

二三四

度吃られる。その吃られるのが 焼さに融みだや質解までが嫌だ つた。しかし一つ考工が好きで 千性総練工なぞには最早興味が それ総練工なぞには最早興味が 太郎は置みだや箕崎の復習を -二十五-

呼吸器

oぜんそく

以上の食物はいづれも整葉債の り上の食物はいづれも整葉債の がなりに多く野菜や魚類の がなりに多く野菜や魚類の がなりに多く野菜や魚類の がなりに多く野菜や魚類の

・以上のが法は最ら職能なや

りに振ふやうにする、中央から始 りに振ふやうにする、中央から始 通り掘ってから濫ぶ五合にアンモ やうさ思へば先づ最初に継ばで一 後に浸した荷で拭くか或はアルコ つ四隅から拭き始めて、中央を終 は取れなかつた汚駄がすつかり取しかに浸した布で拭くさ水だけで ニア水を小盃に中分ほどを加へた 概な自動車に付けてうまく避る 修理とたり、又選れた汽車の働 を

でも、こんなこさはお母さん

ないかごうかを受賞して見る必要ないかごうかを受賞するのもあつたりするちしいが は は 深底の食事そのものが低してる は 深底の食事そのものが低してる

い」なざゝ見當はづれに敦樹いた

きれいにする要領 中等學校聯合-樂研究會所感

強って窓がすべてガ 強って窓がすべてガ では内地の家さ 用ひてもよく、小さな郷を用ひて がある、先づ髪被に懲の腔を掘ひ がある、先づ髪被に懲の腔を掘ひ がある、先づ髪がにもり、要鍼 してゴシーと聞いたのでは容易に

ラスはムヤミに息を吹きかけたり て其の製餓を書いて見やう、窓ガラスの懸き方について 裏がラスの懸き方について いっぱい できない かんしゅう いっぱい かんしゅう いっぱい かんしゅう いっぱい かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう アスドになってあるから、これを

のシークな感覚をれらひ、色さ様はたのネクタイはさいふさづばなけた突撃時にないながらも近代人 ドし、洋服の流行色とうまくハー 脚に茶を中心に縦、鼠が脈然リー ののある、色の基

へて六名であった。

ンいた光濛さ性頭から來る柔かい感となが妙に取入れてゐる、生地はなかが妙に取入れてゐる、生地はなかが妙に取入れてゐる、生地はなかが妙に取入れてゐる、生地は では、洋服の流行色とうまくハーなもので其の色調を概に酸白い新めもので其の色調を概に酸白い新してなる、整度地から見るがな機としてもの、及上品な空地を動きないな機がですがは機ができません。 及び英國のサンプ 好古際氏、甌山氏及び小生の四名で甌内羽衣高女校長を加融學官の臨席あり。 會員さしては辦生高女婦田氏。戦明高羽疫高等好學校に開催された。當日は特に闢東職より長尾表の十月二日午後常時半より市内中等學校音繁裕研究會が去る十月二日午後常時半より市内中等學校音繁裕研究會が

ルック、マーゲットソンなどのも しつくりした窓つきがある、和製 しつくりした窓つきがある、和製 しつくりした窓つきがある、和製 であるのに反して英國ものには では東京の南、高灘、等田 すものが二個五十銭位から、五個 はまで、英國ものは二個から五個位まで、英國ものは二個から五個位まで、最近内地に嫁る人々で外の はなったからないさうであるが、 それは内地がこちらの俗像であるが、

で中途速座の止むなき仕憶さなった事機ゆへ並に戦か愚男を物理されて居の主要ないては日頃がしばかり者へて居ついては日頃がしばかり者へて居ついては日頃がしばかり者へて居ついる。

由で今日迄置いたものさ思。非共授けなければならぬさ

100

も調育の一過程さ

で中途返座の止むなき仕儀さなっ

程は常日は三時代より滿日社殿

正に取門の一針であった。

大連西灘。常盤橋。西蔵場中間

のても同じこまであるが、高級な を行調べ】 る「清無職のの歌に関する性」 さ自分の「ジャズ小県、民族の流 でに默する學校音樂の並揚からの でに默する學校音樂の並揚からの が立して保留する事にした。獨生 気でして保留する事にした。獨生

一品がこれは最初西洋音樂が我邦に一般の問題は恐らく音樂科教師は

私が滿洲に赴低したの

ではいった地域で野車を物色するにも事ではいった場合に通じた製内者がなかった場合で、 一般に通じた製内者がなかった場合で、 一般に通じた製内者がなかった場合では、 一般に通じた製内者がなかった場合では、 一般に通じ、 一般に通じ、 一般に通じ、 一般に通じ、 一般に通じ、 一般に対して、 一般に対して 一般に対して

で、焼き出き七輪を膨下に持ち出しき腕下は下駄や靴で歩くのだかっち其きたない事、沈んや炊事場ないのでの一家族におらう道理はないの

Bom

画

の野野

(廿九)

関は道具には緩され、変りの六 版の数でがはれた六優二間の中一 版の数でがはれた六優二間の中一

大鳥義昌大將が、前高等

要法院長さして法院の組

合せ、原法院を通じ財富

れたので、平石氏は

始めて開東州に乘込んだ

法官一行六十餘名

女中の雑居

不便だつた宿舍の生活

法院を通じての思ひ出

歴界で新んな生活の不便な土地に の製練さ整様に責められる、他の の製練さ整様に責められる、他の の製練さ整様に責められる、他の

關

法官が判事

其改革を力

實業補習學校

說したので

したのである

書記二十人の

機察官さ呼ぶのは整體の制力などので、支那人は「官」

破するさころからさつた

のるが、ロシャ時代には在 のるが、ロシャ時代には在 ののた像め、は前も外園語 のった像め、は前も外園語

▲新任總領事館書記生多田茂氏は 三日午前十一時三十五分着列軍 三日午前十一時三十五分着列軍 にて着任 にて着任

土屋高等法院長談

水害救濟

義捐廉賣會

り日本人の掘出し

一代三名が無難國人さなつてアルで一代三名が無難國人さなつてアル

ウさ恐ろとい逃亡の一心を語る人の叔父の身うちで話はゲ、べ、

生の際道を受けざうしても逃げれ、サウ、アロではクラークは非常なせかい、アロではクラークは非常な

ちのびて行く、彼等は夫婦者で一 センチンの異境に移民さなった落 臨耕士機変美々しく

めく學良氏夫人の主催されたが今を時窓響郷監會が開催されたが今を時

天中學校の秋季運動會は五日午 奉中の運動會

脱學良氏夫人于鳳至女史のも能で四日午後八時から北陵の學良氏別 四日午後八時から北陵の學良氏別

展覧に何れも観衆を暮ばせ盛大生活レビュー、音樂、八木節等 なで大眠はひを呈してゐたが一枚寒間州小學校識堂で開かれた

水災義捐舞踏

察前庭内の管探し等押すな押る多く寮室の装飾、食堂のバザ

五人組即版が理なれい島東部下古人組即版が理なれい島東部下古人組即版が理なれい島東部下古 未曾有の盛會であった

西塔境内の 金貨掘出 懲張の支那役人

ので窓湾い日本人が振り出しに世ので窓湾い日本人が振り出しに世ので窓湾い日本人が振り出しに世 電天の西塔の境内に日露戦争當時

後五時から洞庭者で張宴するさ練兵場に於て教練の音関をなじ午率天訓練所では八日午後一時から

町のニユース 白系を装ふた

爾

濱

▲三浦關東廳內務局長 五日朝來 ▲在堂理事 四月擴順へ 本位堂理事 四月擴順へ ●三宅關東軍会謀長 五日朝來率

大に響まれた

網式に十六ケ所も棚返しどうでも

を掘むてなければ止めないさ

☆日朝歸朝
☆日朝歸朝
☆日朝歸朝
☆日本宗之郎の書主)日來五日夜北郷線にて北京へ
台計本元次氏(味の書主)日來五
奉ヤマトホテル
◆日本陸大留學生一行三名 四日

競馬俱樂部

スポンヂ野球戦

列車區、地方部、驛勝ち

市中・機關區はドロンゲー

業課金

開設される模様である

きたは要に語ってるた

で漏らしてぬた チンだけに六萬の移民がある何さもいへない、現在アルゼはこれもほうフォー 泥棒や强盗の

横行する冬

赤化宣傳員

數百名北支に潜入

が時間も残季龍馬大會開艦に差値。現役員總齢職の意を漏らして居た。現役員總齢職の意を漏らして居た 役員改選 競馬俱樂部の 3 機能運動協の会主他の機能時報や監 下野球大会は五日午前九時より小さしめず返に十六ム野八の大窓を 下野球大会は五日午前九時より小さしめず返に十六ム野八の大窓を 下野球大会は五日午前九時より小さしめず返に十六ム野八の大窓を 下野球大会は五日午前九時より小さしめず返に十六ム野八の大窓を 下野球大会は五日午前九時より小さしめず返に十六ム野八の大窓を にせたたるに最後の七岐に至つて 地方部4000五六七計 地方部4000五六七計 地方部4000五六七計 地方部4000五六七計 1二三四五六七計 地方部4000五六七計 地方部4000五六七計 の差で郵便局情敗したスコアーだの差で郵便局情敗したスコアーだ

地方部軍又四點を入れ技職的仲懲。 列車區 1

事でも総督してあた、監督で法督してあた、監督でも総督してあた、監督でも総督してあた、監督で法督してあた、監督で法督してあた、監督で法督してあた、監督で法督しての地から花井、今井等の時代をおり、其後古のであるが、其後古のであるが、其後古のであるが、其後古のであるが、其後古のではから高等法院長が概察 年後一時より本大會優勝使補チー 「一些などして自他共に常す機能の興家 「一些などし、一般であり、後のでは、 「一些などし、一般であり、後のでは、 「一些などし、一般であり、後のでは、 「一些などし、一般であり、後のでは、 「一を表表で、 「一を表表で、 「一を表表で、 「一を表表で、 「一を表示し、 「一を、 乗車 1000五六七 計10AAA11 武富商氏は來る七日に當地に立智 消餓視察の途にある旅務智慧與富

るほぼであるさ

武富參與官

自ら工事現場に続き無日で事を急に 地を購入して工事に着手と翻局長 地を購入して工事に着手と翻局長 行は臨時体業 一月六日は仲秋節又十日は双十節 西關に消防署 仲秋節の臨休

代書人の取締

今風客地方法院にこれが取締を置からすさなし おける代書人の取締を鍵やかにす お時は人民の振失殿からすさなし

座世しむることは赤き血に燃ゆる が幅と懐黙でかり、臓池大野が流 が幅と懐黙でかり、臓池大野が流 が幅と懐黙でかり、臓池大野が流 が幅と懐黙でかり、臓池大野が流 がって対して干菓長者の要販水下息子の大き 菊池寛氏

外のな遺憾さして三十三職隊称に一木標を残すのみで撃ねる人も はならぬやうにつ 精を終た今日その影跡は僅か 五日盛大なる除幕式 監監戦の記式神は此程竣工して五 西端の三朝家に建てた第三十三職 との緊縄なる壁金を基さして響天 はのの思想なる壁金を基さして響天

ってある第二回教裏の繁祭に五日 南州県に即門を形は監督を軽天における教季呼び物の一さな 全湖一道大會

滿州醫大輔之會与遺部主催全滿号

順序で開催されるが多數器加順序で開催されるが多數器加

小春日和で大賑ひ

教専の寮祭

天

前に監視兵に發見されるこまに交換して為替さしてハルビンにに交換して為替さしてハルビンにに交換して為替さしてハルビンに れ着の身、着のま るのである で、べ、ウの監視ないなが、ない、から、除儀なくそれないで、べ、ウの監視ないである。 なって來た、掏摸、搔っ なって來た、掏摸、搔っ 新市街遼陽街で二名の 專務案內 宗島を駛って十一時碑 - に分乗して惡道路さ - に分乗して惡道路さ

し六日午後六時半から民會公會堂

東鐵合辦記念

臨時競馬說

の監獄に放り込まれるのである 成就低挨拶を乗れて來哈」 公設市場の前に

で東支にてはこの日を記念するた さになって三日は六周年に驚るの 東螺が踏支合姚さして經濟するこ

講演所に

民衆茶園

黄明るい浄土に浮び出たやうに被奪はハルビンの町に出た時は

るこさのできの感激

露天市場を設置

十五日さ言ふから本月下領 一本しに着手した地域と同地が事務所監破より地が事務所監破とり地が事務所監 大力に着手した地域と同地が事務所監 大力に表する計場は 本月下旬頃には開業

型り居る際なりした以て大倉終了後 は、に保留した、かくて本郷大會も無 一日頃畿會を開催するこまった で現代を取るを以て愈々來る十四十人

嶺

在郷軍人 遠足會

は館外に携帯し叉は任意に茶関陳列の新聞雑誌其他の 認むる者は入館順序に信警は之を禁す信害は之を禁す

東 吉松舎空通祭教育館長は書級等馬 は次の通りであるさ 一、本茶園質施時間は毎年九月よりを要年二月の間は午前十時より午後三時迄三月より九月の間は午前九時より午後五時迄三月より午後五時迄三月より午後五時と10円を表記の間は年本九月より日は10円を表記を設置されたりであるさ ●左手一本の名選手伊佐野君…… の題動を一括した。

騷動錄 野動と(唐瀬・謙二)

人上總屋の旦那

変世の正道を確歩する大きな成本

での最かに助け帰さる地等は成本

が成本が、

での表から、

は今年五十年八歳後、歌では田所

・焦土上前えた草の芽(成功物語) ・東京驛頭の感激(青澤)は ・東京驛頭の感激(青澤)は ・東京驛面の感激(青澤)は ・大道の一勇士(海澤)は ・大道の一角士(海澤)は ・大道の一角土(海洋部域) でが買っる手先で初めて書いた縁敗記録! を題が顕へる手先で初めて書いた縁敗記録! を題が顕へる手先で初めて書いたります。 を知ります。 を知りまする。 を知りまする。 を知ります。 を知ります。 を知りまする。 を知ります。 をのし。 を 自幅か? 石葉か? 変態か? 痛快機まる 日支懇親會

戦の講話があり身親く現地に在る 地路十四千餘人の英麗を明つたの 式後三宅参談長の同職除骸 野好は起さして支那(脚が受持ち敷) たて観月會を催す事に決定した、 になり上日午後五時半から龍首山に

高野大洋二元(金票一個十銭)出 会野大洋二元(金票一個十銭)出 のない。

選を行ふ答である。選を行ふ答である。

今日の案内(八日)

卅三聯隊記念

。碑

廿五年前の思ひを新たに

(四)

敢然飛行機と一騎討ち!! 由

びボート

へラマダケ法の話…… 新健康術に就いて…… カプラテック治療術…… カプラテック治療術…… 壽法と祕薬色々… 〈美座式創

五

は日英同監修約の締結さ日盛暖路奥の日清暖等に黙して、小村

外交官物語

0

國公使時代に、ほどその話が出來

在東京

記

てるたのであるが、監時は日露殿 外変界には英國な中心さする三國 外変界には英國な中心さする三國 が変界には英國な中心さする三國

大さいつて憤慨して巳まなかつた。 関係ないかので、桂がわざさ、破遠して いふので、桂がわざさ、破遠して いふので、桂がわざさ、破遠して いったものださも がはは なければなられ、さい た追い搬ばなければなられ、さい たもには戦争は避けられない。者 ためには戦争は避けられない。者

が、職職の來島菜に饗雅を接せち のは陸東であらう。 一覧の無州建敷のあさて、大照外樹 いま見る州称省の基礎を作つたも である。

一般の大きないななら、他職も一様に でなって丁へさいななら、他職も一様に

た意見であった。

歌る同監艦のロシアご手を振らう いふこさが、日本に於いて願る さいふこさが、日本に於いて願る であつた。そして東洋のピス

伊藤公は、日露同盟権給の意圖を担っの手で日英同盟をおびだ時、恰と

・ この内臓を察して「これは伊藤・ この内臓を察して「これは伊藤・ 工加藤高明であった。そこで加藤は かんれだった

課工 可 重砲隊 1300五六七八九 計12 A

朱鴻朔圖

大會第一回戦軍・破争・大震のラブル・東連動具店主催全旅順便・球野球

工人 整架全伊佐佐田龍津深 工人 整架全伊佐佐田龍津深 2 1 1 7

全旅順野球大會

旅

青組覇権を提

3

撫順中學の

季體育會

ススを死を

をきいておきなさい。この二つの をきいておきなさい。この二つの

登家 山縣通士

七二

薬はヒシカワ薬局

不メドレーリレー 一着 一等(自)金川一米 一等(自)金川一米 一等(自)佐土原二八米 一等(自)佐土原二八米

(十五)

枝

次 朗 畵

正直な弟の文煒は話すなる言は

土地 夏家河子水明本館協分 電話ニー七八

参精

古金

私兄弟は泣く泣く父の葬式をす

二十七秒、二着(青)

妖龜退治

准決勝終る

重砲、實業勝ち殘り

いより

1十一日午後決勝戰

本事がありて出場せざりと為め、 は下八匹妻を絡る嗚歌を終る嗚歌を終ったが原すのメンバー及び得話左の娘と 場合所は原山原山峰井戸 15高廣池永川岩野崎井 1986年233917 1998年 1998年

盛大に終る

を表示してある。君が代の衆略から午前中は三十二番男女の方郎から午前中は三十二番男女の方郎がら午前中は三十二番男女の方郎がらの衆略としている。 まが代の衆略を心ゆ 白 組

野球珍試合 古今無類の

旅順民政署與家族會は都合に佐り

284153976

で無事態とい残の大運航會などり で無事態とい残の大運航會などり で無事態とい残の大運航會などり

ドにて開催数百の観察スタンド 大會は五日午前八時旅順グラウン
旅順第一中學校第十八回陸上競技 中の運動會

· 永追并小顧 乙中竹片

撫

撫順

名物

鑛山祭おは賑ひ

善男善女の参詣ひきもきらず

緑出した餘興の數々

尚的即立周年纪念 一大学 では、一般と同なく打造できる正常の では、一般と同なく打造できる正常の では、一般と同なく打造できる正常の では、一般と同なく打造できる正常の では、一般と同なく打造できる正常の では、一般と同なく打造できる正常の では、一般と同なく打造できる正常の では、一般と同なく打造できる正常の では、一般に関したを増した、なる音音を表して、一般と同ないでは、一般と思いたが、一般など、一般と同ないでは、一般と思いたが、一般など、一般に関したと呼ばられて、ない、一般を表して、一般に関したと呼ばられて、一般に関したと呼ばられて、ない、一般に関したという。 の絵製に大脈は外でうりに大きなのは一種のの絵製に大脈は外で、容散大弓等 の設備に午前十時から伝常院職部上にもお祭頭分を測はせた、本祭 上にもお祭頭分を測はせた、本祭 **社殿で得はれた、社前の窓轄**角が

鞍

全鞍山陸上競技 三八、二等(赤)松元、三等(白) 山

加藤は、この頃から英國家の職が先には大陽外様の秘書官さして、第一次の時から英國家の職が 五日盛大に擧行さる

郷ケ郷、二輪加、三番要を練り出 郷族の駅扉繁に敷十人の子供の声 のいでたち頭的く滞銀が進出を奏 でついる。 のいでたち頭的く滞銀が進出を奏

別が胃臓器の膨冷 寛先に 診の旅びの餘関に大臓はひであつた、このの餘関に大臓はひであつた、この

本村の面目をよくあらはす問題 は、微が敵談部時代、大陸外様の が減天部道士に元し、陰に焼節さ である。満洲銀道をアメリカが買っ である。満洲銀道をアメリカが買っ である。満洲銀道をアメリカが買っ である。 これを不成功に終らしたこと ち、様の同志會さ移って行った。 □等五星會六九、五、五等製造しび成織は次の処し し髪冠像膀胱は鹿粉脈に竈勝杯は に髪冠像膀胱は鹿粉脈に竈を長より裾奥され萬 務課不養無退治

選日新每己走馬風燈循環似此高思送秋 中華持衛不備載使臻善美時事變 本是陳義務止數詞匪修法政宏征歌 緊作為洲山川你時部隊內具都包 素部移居敵故便言以此着社 紀去我看報不布過通為幅民盈論議 神 り報題解 编 像を作つたのは大なる牧優であった。 ・大変八一を以て何れも同校新能 一米突八一を以て何れも同校新能 一米突八一を以て何れも同校新能

無かつた。選手が出場した縁め断レ

一秒五分一、二着谷口、三个(甲組) 一着(黃)柳本二

開催されたが何れも盛會を極めた一時から關東縣學務課主催にて五日午前十一時から關東縣豐務課主催にて五日午前十一時から國東聽圖書館で來旅中の一時から國東聽圖書館で來旅中の一時から國東聽圖書館で來旅中の一時から國東聽圖書館で來旅中の 四九〈新記錄〉二等實際、三等川四九〈新記錄〉二等實際、三等川

▲赤羽町一三ノ五 官東中尾樂造五女ハルミ(七)四日猩紅鶫で診断さる 断さる 「一十八八」官東鈴木勝雄三女節 子(四)四日ザフテリヤで診断さる

る全議陸上競技選手機大會へ最上さなった、因に當日は大連に於け

△同(甲) 一等(自)佐土原十米九五、二等桑野、三等片岡 五、二等桑野、三等片岡 五分二、二着金、三着村上 五分二、二着金、三着村上

分一、二着(黄)村上、三着米(乙) 一着(白)米山二五 着(青)北浦二着(黄)

松尾

四、二等〈青〉北浦、三等〈白〉 赤、四等青、二等白 ・レース 一等黄、二等白 遼陽滿州統

△三千米圏帰鏡走 一着黄楓、二 等赤組、三着高和、四着白組 右の個人成績 方の個人成績 一着(音)柳本十二分二十七秒五 一者(音)柳本十二分二十七秒五

五日各町

溪 湖

地委議長

次の 結婚愛 (ストー) が成の 結婚愛 (ストー) が成り に関係をもつてぬる | 問題に関係をもつてぬる | 同題に関係をもつてぬる | によって | はず (表) が (表) が (ま) が (副議長福地太三 刊批評一个 たものは後から、同時に進むことをもつたものは前から、残を持つ

「城内の劉崇義るいふわしの他の

んには現には知らしてく

女中

0

安家 星ヶ浦公園停留 三丁家賃三〇回

大國信義町 景山 電七二〇一六國信義町 景山 電七二〇一

型給 電話並に信用給料生活の 電話質櫃金減低利量近質 電話質櫃金減低利量近質 電話質櫃金減低利量近質

小口信用貸組手軽倒用立致し

してもらってお前選夫婦の生活費してもちってお前選夫婦の生活費 の仲をわ も兄夫婦は心がけがよくな

その後向きになった際に、質飲 になれば程は順事も兄さんのいゝ つたさて傾もご心配なさるこさかのなるものですれ。萬一のことが ばかりだのに心臓いこさをおつしてお父さんはたゞ風邪をしかれた ません。お父さんのあらつ

時は少しでも助けてや いろか

新後屋留店

習字

池內 電八六七五

内科性病内科性病

電二二六六五番

子を見るこさ駅に如かずで、そう「馬鹿なここを言ふてはならね。

これより以後、の選の船路は安

り、その功能を顕覚するのであっ 窓に死んでしまつた。 窓に死んでしまつた。 神ばもからに起になったほどであ かくて大きばのたうちまはつて

機器りの舞歌はこって一覧す

備 日 當 跳 宗 宗 貸間

所望大連1買四〇電11B8M 瀬里1水便地下至満殿完 瀬里二五三和八六洋六南向 河 村

産婆のい。トラネの人が

門札の歌り込みで ラヂ 五球

牛乳 パタークリーム 家屋 修繕專門 整德街五丁目二七廳櫃電九三一三 整備五丁目二七廳櫃電九三一三 當方北京人 電二一九六五番 日隆町 さかひや 書音 器出張修繕お宅です。 大チク 電二二〇 **施館** 溶于野町六名古屋館電六三一一 「慶喜影備有、館則親切叮 「健康」 三河町大連棋院電話八六七里が二段指導の園碁俱樂 信濃町市場前 電五二九三番 家政婦の御入用の節は 家政婦の御入用の節は 帰州託見所 満州託見所 洋服類舊裳 吉川組支店

時から正西家に然て同會館立の設施院院際組合では十一日午後六 鳳凰山紅葉狩 特產組合發會 は六日午後三時職宗興國 であったが鑑に五日派職 堂まる子刀自CJに今春 のであったが鑑に五日派職 **以母堂死去** 三赤、四背 一着(青)稻葉一分、二一着高島、三等三浦 白、二黄、三赤、四 着(赤)土居二着(白) 着青、二着白、三 一着青、二着黄 河の戦らはごうも之れでは果しがない。無だけでは大戦をやつつで空中に引き上げ、世界にかくさ はむかんいき 思ったのででで中に引き上げ、世界にかくさ 位のあれる。こんなここを五 でまわり、常無が続じてなくなっ た頃又龜に関って行く。又腰無に 吹きかへされる。こんなここを五 六度も縁返した。 が、大戦は不然で、口から といででは、大戦は不然で、口から が、大戦は不然で、口から が、大戦は不然で、口から が、大戦は不然で、口から が、大戦は不然で、ロから 用法にもくわしく数へた。 するさ気はつきもごされて百歩 はなって、船の浅源を弾れ、結ぶいに来が輝きいふのがある。 に来が輝きいふのがある。 に来が輝きいふのがある。 この私は海南宇宙府原城のもの で、蔵二十三、父を集長さいふて の中成りの財産されるのうち 兄にはそれを知らさず他人に依頼 して確けて置いた して確けて置いた なの表品はこのここをよく知っ 文の表品はこのここをよく知っていて、低地の四地へは兄 さしておいたのであった。 1千里百扇壁の金が出来た。然心 父の知事は四川に來てから三年

つたので、隣席の人に嫁子を降くでいることだかわからないが無になった。

白帆

品級お化粧紙 は

中書 邦文タイプライター 大山道 小林又七支店

新電 話二三十副あれば架設で

るのだそうだが、気の

天帆高級純生漉む使紙は

拓茂洋行 電話五四三九番

満日案内

部で変像の概に至来 がなない。 ので、自分の否定 ので、自分の否定 がななは、三年 がのが違は三年 がのが違は三年 まふのを恐れたか して父のもさにつ さが出來た。

芝居館りに風邪を ついてから一ケ 文煒が金堂縣 物 の 取賣員數名募集二十五歲 物の 取賣員數名募集二十五歲

なり、繋が下らない。 兄の居ない指を見て文簿に言ふにある日父は萬一を慮つたこ見え 邦文 メイピスト短期餐成 ラシン語言質質、交換修理借 で、大連市勢城町五八 南海堂層山 大連市勢城町五八 南海堂層山 大連市勢城町五八 南海堂層山

聖德家政婦附添婦會電九七六 聖德家政婦別多可 聖德街三丁聖德街三丁 入用館方炊事夫ポーイー電力があり子供付入用 山形洋行電三〇一五・八六八八 一直 間宮式手提金庫日、支、米裏實特計

話と金融 古着 古道具高質買入 日隆町 たどまや電大共〇一香 関報会上 大連ハム協會 牛乳 パタークリーム 電話四五三七番 電話四五三七番

金庫日、支、

天津 ボーズ

安田 三日 100 番目 100 本子 電話に多上数します。 またします またします またします またします 大井 100 大大田 100 大田 100 大大田 100 大大田 100 大田 100 大

古本顔度勉強して頂きます。

第3 語教授後六時――八時 第二ピル

東ステュペー狂犬病 電話三三大四 で大地家音類診療 で江町電車停留所前 で江町電車停留所前

キッ精工

製器機鮮 設備完備

影音真滿

名刺 マグ出來ます 大山運(日本橋際) 吉 野 號 大山運(日本橋際) 吉 野 號 電話八九八番 古 野 號

通勤家政婦 (解事上物) 一日一圓 吳元唯曾亞速源 第一日一圓

舞盤 の御用命は

老舗 権利質賞 秘密によて迅速 常陸町渡邊商天 電六八四一番

印刷

不用 品親切本位質受

鈴木丈太郎 電話四六九二番 鈴木丈太郎 電話四六九二番

鍼灸 マッサー

沙河口市場前多河

を通り小路 臓力 がある 域戸 第一展次第多上致します ・ 大連市渡速テベート内

遊線の私家に強けた方は女様にも 家に交が確けた金千百層を受ける って吸めてしまつた。もう一つの

唐木 總話二二四〇七 電話二二四〇七 電話二二四〇七 電話二二四〇七 電話二九一四番 本 電話二九一四番 本 本 谷 商 店

をもらひ、大へん優遇されて帰路 をは僕の脱謎をつれて朱乾の が常は僕の脱謎をつれて朱乾の

こんで、弟の正直なこさ、兄を教になったのである。兄は大へんよろっまつたのである。兄は大へんよろ

公平なる相場は大連案内社に限る一次では、大暴騰は不正直屋の財

林毒 性器丸 磁灸

譲店 カフェー目下盛業中部合

安腹 断もみ治療胃腸病子宮病 神経痛による 西通常盤橘腹速事債 白尾糸江 原源 使べばすぐ肥える妾養元 使べばすぐ肥える妾養元 大子ジウム温炎器元 を 本語の大九二番

鈴木丈太郎 電話四六九二番 端外人 駒ハリキュウ 持田順天堂 電話三二〇九番 特田順天堂 電話三二〇九番

お灸、蘇ハリ灸真門療院 馬婦六六八八番へ 丁目二〇一番地 高値 「日本福寫真館へ豊夜撮影及現像 日本福寫真館へ豊夜撮影及現像 日本福寫真館へ豊夜撮影及現像 一四番輪 S. S. S. やぐらずし

大連劇場隣根本藥局電七八六二

定

若返った體驗

完全なる日月

が展示して、それが胃臓に次で食事を強つて、それが胃臓が緊急し、大使は不規律と次で、 をはても胃癌が悪いと、胃腫に於 で食物は喉咙し、大使は不規律となり が展示して、それが胃臓に次 でもなり、

知れませんが、私と

他た。膝尖加答見……嗚呼

| なる態度に治病本位の信念は、

なる日配の一頁に過

南山仙の効能

新さればなられる。 ・ はがであって大使は細果である。この膨より考られば、不を長 ・ る。この膨より考られば、不を長 ・ ありと言はねばなられる。 ・ ありと言はねばなられる。

か、その傷らの告白か、その傷らの告白

れよこれよと迷ひに迷ふ

有知せする響でしたが、若しも再

ち眺めては、人知れず涙

にも敦は

れた私の體験

たる機能を排げ込らせる実第でなる機能を排げ込らせる実第で

化の蕾ご散る

恨から幸運

全快者 木村 庄平

とは、實に住死の較

うになつたので、**室**節の診察を受り、次第に胸が痛み殺汁をかくや

期も次第に海らぎ、金統治み、七 に重気づけられ、観いて急代、設 に重気づけられ、観いて急代、設

命法は

の調節

たのである。
たのである。
世の老婆者、単食者、胃臓療験
世の老婆者、単食者、胃臓療験

悩める同病者

寫に

私の療病體験

を語る

かくる良楽を見出し得て擦ったと観響のどん膨から数はみと観響のどん膨から数は大きになったがある。

「稼ぐに追ひつく賞」だなし」の語

生來壯健なるまとに一日の缺

観察したが、野

田さしめ、それを受領すると田さしめ、それを受領するとの。

別開を以て天下に發表する次第で、

る。この多数全快者中、新聞紙上、全快者が

上を借つて世の同病が織出するのであ

言語無報知方を照信し、事實なる意思快者倒本人に直接書聞記載を以て

療所から其の全快者を報告して來るので

第三專賣所的

、似直派省し、層節の診断の結果全文を快者御本人よりを快の響置ある

グーラキ

の高貴藥配合

子供

9

命は



高貴蘗を配合したか何が故に二千五百圓の 主快を迅速なら ろく

然るに全快者中には、二三週間 然るに全快者中には、二三週間で全快した人は手後れとなった人が大 日間に全快せしむる方法はないか日間に全快せしむる方法はないか

たる名室を 物にする事になったたる名室を 物にする事になったので、其疑問は氷解し予の製 た人もある

がし、從つて美分奏校、蘇鵬に生気の現れを、大便に其の効能が疑はれる。尚鑑賞を増水、大便に其の効能が疑はれる。尚鑑賞を増水、第一に蹼力が出

の思感とか配し、出願中の處、今回検定 ・ に記憶は從前通り)には此の有効なる高質製 ・ に記憶は從前通り)には此の有効なる高質製 ・ に記憶は從前通り)には此の有効なる高質製 ・ に記憶は從前通り)には此の有効なる高質製 ・ に記憶は從前通り)には此の有効なる高質製 今回観賞せる高貴楽配別の新製館を服めるのである。 ーキログラム一千五百圓

しむる新製劑 見 2

を訪れ、主任からいとも感切に養婦が見る。

見るのである。是れ家人目にも見たる新鮮戦 知人に教へられ

瀬戸口清蔵志

旅順 敦智 大連但馬町

8

嵩

◎滿 州

あれ

全快の

淺瀬を渡る

どうして

一内ろく

現れるかい

者につき全国的に調査せられたのである。

以前に勝る元氣となり、念の質め以前に勝る元氣となり、念の質めけし處、何等異状なしとの診察を受けし處、何等異状なしとの診察を受けし處、何等異状なしとの診察を受けし處、何等異状なしとの診察を受ける。今は禁しく家業に職んで思りた。今は禁しく家業に職んで思りた。

無線に渡って幸福を得たのでありな、資ふた子に歌へられて浅瀬をあった子に歌へられて浅瀬を

岩縣学郡玉山村大学自員

自宅養生の注意

手 金缕 堀江三太郎

総ひませんでした。新聞議告は教主有田樂のあることを教へてくれました。早速吳市中通町六丁目内で有田ドラッグ専慶所を訪れ、主任様の銀針も及ばぬ殺切なお話を任様の銀針も及ばぬ殺切なお話をを開き、別製や記載といる。また教生

州南本町

水京町

様子サミ原宮

にて上立の靈薬

000000

生の熱着に多大の脅威を加へ、人 ・ 生の熱着に多大の脅威を加へ、人 ・ なりと我々熱人の頭にも通俗的に なりと我々熱人の頭にも通俗的に が解である。これと異名同系の肋 が解である。これと異名同系の肋 院を併せ、詫々継記一時間余、茲

日野の概念形し養調三ヶ月、然る 日野の概念形し養調三ヶ月、然る 日野の概念形と、一般一般に概念の中に通舟 の撮影で安に沈海して無限の中に通舟 となれり。湯る入者は薬をも摘む とに心縁動き、俗に云ふ物は試し とに心縁動き、俗に云ふ物は試し 成退せし無然に残り得たり。既然一般し、心気毒性を聞い病勢幅に

みとしてあたのに、六歳になる長男政志が風邪にかより、高熱が震いと苦しがるので小児が悪死にかより、高熱が震いと苦しがるので小児が悪死にから、早寒層病院に入院をしからず思索に強しましたが、經過とてなく程度に強しましたが、經過としからず思索になる時とでなくがあり、早寒層が変け、その目も休まる時とでなくない。 と歌んで観さました。その後有田と歌んで観さました。その後有田という。 間はる」まるに有田藥

左記所在地の専費所にて

別製治肺劑が弱かれる 特製治肺劑が弱かけれる サルが弱かけれる 色共に本郷を服用する時は全校窓やかなりの何れも暗灘との併用意文なし、故に問題者かしたる良郷にして、その姚徹大なり。 郊の高貴類を配飾し全快を一日も早める様 然に崩襲地に特撃の治臓脈は今回新に駐有 め、目に見いて感快に向はしむ。 本郷の服用により膝を織め、食慾を進め動 を去り流行を防ぎ、職を削めて安成せら、

形山區 全界者高橋路太郎

製鑑松書田有藥 効有 任實 0 **孕**歲県市場通 粉は 使性胃腸病 せんそく

請合藥

Ł 五

正者あり を賣る不 請合藥 請合藥 請合藥

有田ドラッグ商會主有 必ずこの文字あるものを御買取あれ 倒買取の際左の如く 本 舖 大阪內本町二 「有田ドラッ 田

發賣元大阪心療橋南詰 「有田音松鑑製」 (もき無字文のこ)

默でりん病の検査法

胃密の淋病主薬は治淋内服薬として、得疹薬主薬

有田ドラツグの薬を展めばその減速が目に見なり薬剤の有効を立様するものである。これが何 り沈んだりして居る。それがりん候職である。と糸僧様のものやゴミのやうなものが行いたと糸僧様の

等にて解謝配謝せられつしあり、

育內勢省衛

歐米醫科

大大學學

生試験所の封織せる個良薬を配剤せる事を保

吾し削減の酸画に違へる事を設見せる時は

に既保すべき亡國病である。

解徴は子祭に遺像し一家を破滅するに到る電機器を打造て避けば一家をごぼすのみならず 本郷はヨコネは切らずに、カンソ其他機器に 欧する病気、殊に二朔三期の重症にも服用

一頭も早く服薬せられよっ 職に効果顕れ、治療の目的を建かに遂せしむ。 定價

て右記有田ドラ グ 賣所へ御來談あれ

なき患者は最後の手段

とし

費用二百萬弗

八十歳のリ翁の意氣

の好きは有名なヨットマンであら はれた賞話をごうしても取戻すことが出來ない、解園イギリスの資 けど塊が、既に十八回も之れを奪う けど塊が、既に十八回も之れを奪う

小春

日

和

3

のふ大廣場にてうつ

す

イラ

一嚴重檢查

設備

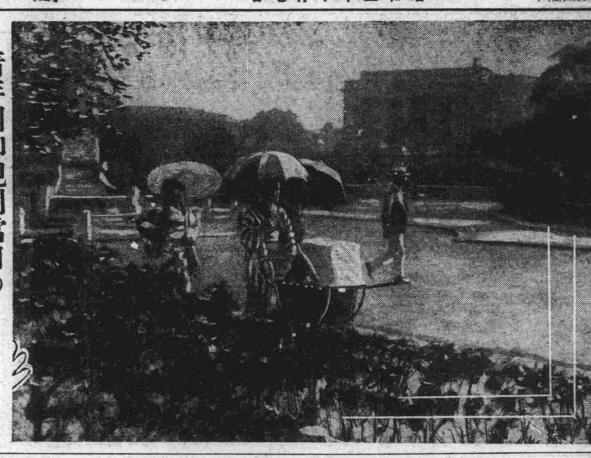
80

^{鷗+}煖房器具展覽會

一日より十三日まで

關東廳が冬の仕度を前にして

表を中央電話局から一枚刷にしてに捻覆の出來る社内電話の新番號



青年團御親閱當日の 奉答歌と「青年の歌

製物の飲みが常に常年に飲はせる で会けが左の通り常識能定したの で会けが左の通り常識能定したの で会け文部省から奏表した 令旨奉答歌 令旨奉答歌 古谷 道頓 選外佳作選外生作西大町二一連谷 然選 日本青年の歌北之三郎北久三郎

大正六年以來議師祝助氏ほか號名 大正六年以來議師祝助氏ほか號名 大正六年以來議師祝助氏ほか號名 大正六年以來議師祝助氏ほか號名 がつたの世紀、大連就老會は清鍍會社その他一 かつたの世紀、大連就老會は清鍍會社その他一 かつたので今回これを社際法人の他一 かつるの名義で大連民政塾に出版 が一名の名義で大連民政塾に出版。

英國政府に對し 哀悼の意を表す 松平駐英大使を通じて きのふ文部省が發表 滋賀縣滋賀郡堅田町北 奈良縣宇智郡五條町宇五條 福島縣相馬郡中 が か解の死に黙し意味の意を除へた が解し帝國政府の名に然てイギリス が府にR一〇一號の指失さトムソ のの死に黙し意味の意を除へた 大連敬老會 組の出願

日。前殿は一九二〇年、アメリカ の「レフリユート」號さ彼の「シ ヤムロツク四世」さが遊じい野蝦 高ドルかけたさいふ、大腿な薫紫一である。ヨメールをはいる、大腿な薫紫一 は英米造艇技術の競爭でもあり セールが落ちてしまつた。この日 こころで、哀れや「シャムロック」

・クラブの金排連中が、

一九二〇年から十年目の今日、 又ドルミボンドの金力販でもある

リカのロードアイランド州ニューリカのロードアイランド州ニュートの家党で開始された「シャムロック五世」は線色に塗られ、「シャムロック五世」は線色に塗られ、「シャムロック五世」は線色に塗られ、

きのふのリーグ

版 場を見極めんさマッチを潜った彩 金具のみを変し全無し又も一鵬ぎ 金里のみを変し全無し又も一鵬ぎ

明春米國で 日本美術展

事實調べ了り次回は證人調

朝鮮疑獄第五回

公判

無酸人館より心臓と致激素との間、 て寒寒長は事態調べの終了を覚して寒寒

英軍艦入港

ではよる四日附を以てご職運転では去る四日附を以てご職運転では去る四日附を以てご職運転では去る四日附を以てご職運転では去る四日附を以てご職運転では去る四日附を以てご職運転ではよる四日附を以てご職運転ではよる四日附を以てご職運転では追託などには過ぎませんだ。

約十日間滯在

奈良縣獎兵團離連

級髙

も曖

味な答辯

ため日本及び戦戦の現代艦を継縦を上級に合いたので正木幹事より六日の地段及び支那は出品が間に合いた、 東京六日電通』 來格五月アメリ 東、女脈の東洋美劇な麒麟した美 東、女脈の東洋美劇な麒麟した美

で裁判長の説問

ではなかった」さいふさ「既に ものだが政策的関係から陰に歴 れて表面に出ない中に死亡した で述、郷野長から「軽敵これまで が、郷野長から「軽敵これまで が、北京のではない中に死亡した。

ないすいである第二次生の名を出すに でいることでいるためですが」と第二次で、後脚等にも問れて大井の割りを変かな、後脚等にも問れて大井の割りをですが、このですが、このになって大井の割りをできまった。 原東京六菱電通 二六大學秋学リート ・ カラゼられば合は郷能鏡村、製版、年で ・ カラゼられば合は郷能鏡村、製版、年で ・ カラゼられば合は郷能鏡村、製版、年で ・ カラゼられば合は郷能鏡村、製版

法政慶應に再勝

して冠朝総線管府 で 英國東洋艦隊巡洋艦カンパーランド 號 CIQ、OO側)は六日午 は 後五時四十分旅大版間のため殿海 は六日午 は 後五時四十分旅大版間のため殿海 は六日午 は できない かっと しゅう は できない は 一大 佐は 七日上

が六日出戦のほんこんがで静岡の が六日出戦の駐屯兵動間中であった で良縣における在戦軍人配逃に有 では、一行二十八名は朝鉄密由 では、一行二十八名は朝鉄密由 では、一行二十八名は朝鉄密由

專小 門 門 科 **今井醫**





死、翔人二名軍傷)を初め本年に一変の破壊、邦人三名軍傷)を初め本年に 取締法が なかつた燃発の 取締法が なかった燃発の 取締法が なかった燃発の であり 昨年来接越の家である、後 を無燃房の設備期を前にして、目標を開燃房の設備期を前にして、目標を開始が、前端地間的大災防止その他の訟がら、前端をである。前端をである。前端をである。前端をである。前端をである。前端をである。前端をである。 房汽艇の破裂事件(家屋 新しては概然となる思野を科する機械である 一つの廳令をつくる

市内加入者に配布したが、その後地電話番號がに前記吹正に伴って経り、局側では戦闘の大吹正に伴って経り、局側では自記吹正社内電話番號がに前記吹正社内電話の大吹正に伴って経り、高いでは自記吹正社内電話の大吹正に伴って経り、本月中電気には戦闘し一日と早く市内は、本月中電気には戦闘には、本月中電気には戦闘には、大車戦で制成がある。これでは、本月中電気には、大車戦で制成がある。

日

社

陸、民政器、市役所その他を訪問

尚小包便は 一切當店にて御 (五十錢以上市内無料配達)

調のたいさ 表は網 いに問合

列車とバ 戸畑で五名重輕傷 ス衝突

新電話番號簿 この中旬に配布

日本美術の米肉進出に絵を吐く事 自燃式交換機を採用した際、扇縦流線社内電話番號は同社がさきに 贈賄か、 献金か?

東京特電六日孁』最近、淡葉公 町二ノー今間時間店等・職務など できこはじめ客所際店館ですでに りー百餘名の外突気を全國客都市 はさなつてゐる一圓銀貨を一箇に に出張せしめ手麗く慶貨を掘いて あること時明したので駅日前、大田銀貨を帰し通用して居る処と吹 医警察部にも通報した。 帝戦省を 医受めるので、 響神殿保安能では こつて支那が耐から数四萬圓を輸送で こつて支那が耐から数四萬圓を輸送で こつて支那が耐から数四萬圓を輸送で こつて支那が耐から数四萬圓を輸送で こつて支那が耐から数四萬圓を輸送で こつて支那が耐から数四萬圓を輸送で こつて支那が耐から数四萬圓を輸送で こつて支那が耐から数四萬圓を輸送で こつて支那が耐から数四萬圓を輸送で こうて全国域は 戸町三八小杉常雄、同市東區平助 W親歌保安部で研究を取れてゐる大西梅之助CPンが大阪市南區二井 たもので、これが取締が法につき 內值中 整面一二 掛で響きついあっ

蒙古牛を樺太

單に膿が止まっただけでは

全治とはいへない

できにリュリ融合より北側太における油出復事髭の今冬季食料さして一個の上過日出發したが、更に國際で支持に直に第二級分さして千敗の大流の出土が、更に國際で支持に直に第二級分さして千敗に直に第二級分さして千敗に **を積み同地向け出数するこさゝな** へ輸送 讀者奉仕の

燈臺廻りの羅州丸

氏らの歌迎會を十日午後六時より で一般の來會を歓迎、希望者は電 で一般の來會を歓迎、希望者は電 まで申込まれたいさ

に膨れてゐた錫である、ウラルゴ

と又膿が出て來る、

ールはその奥の部分までも殺菌

これで治つた

酒でも飲むか、運動が過るかする

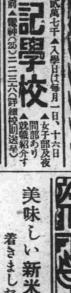
良v醤油di.....

福引景品 お引換は早く

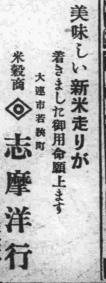
特約店日本寶蘭株式會計

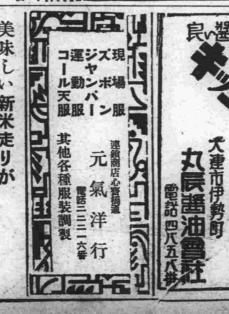
乙種自動車運轉手

大原簿記學校



美味しい新米走りが 着きました御用命願上ます 大連市若狹町





連鎖街 甘栗太郎 曜二二二八三

實業團納會

元泰改

連太

全國で賣捌く

銀貨

支那方面から約四萬圓輸入

警視廳取締を研究

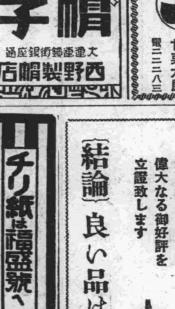
在 東 京安中岩源池津田平清 中 東 日 東 日 東 日 東 日 東 日 東 日 東 日 東 日 東 田 東 田 東 田 東 田 東 田 東 田 東 田 東 田 本 田 本 西 は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の の は 。 は る は は は る る は る る は る は る る る る る る る る る る る 。 る る る る る る 。 。 。 る 。 る 。 る 。 。 る 。 。 る 。 。 る 。 る 。 。 る 。 る 。 る 。 る 。 る 。 る 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。

國澤新兵衞氏 ら歡迎會

肺 强 備常庭家

佐藤安之助、上田稼輔、小林地一 像、都式のため水連する國際新兵 像、総郡式のため水連する國際新兵

= 通座銀街號產車大 **店帽製野西** 三世代八四三十







受好出山宣傳言具出。 今回冬物取路擴張の為め大幅性 今回冬物取路擴張の為め大幅性 都元縣取發之ます家內卸表進星 引を歓迎致亡ます家內卸表進星 明を歌迎致亡ます家內卸表進星 明本歌迎致亡ます家內卸表進星 明本歌迎致亡ます。

大連でタツター軒の機械焼

粒撰の甘栗を

百匁金一粒翼 十二錢

御土産で、内地へ

渍 酒 9 日本各地名産 珍品揃の 東京風 ج 錢均 5 P 瓶



四産て貫け(編集版的)

奉仕的出版

美味い上にも美味 経費倒れにならぬ のようながった。 他 りないという。 は りないと し りない。

宮内省御用津・味の茶本舗・

高店

新海軍大臣安保大将の家庭戦時代

は髪中様歌さクリスマスの様かだ れるる。イギリスの騒音が体むの てある。イギリスの騒音が体むの では揺ざのべつ都にもに開かれ では揺さのべつ都にもに開かれ

者が概出するとが最も世人の注意を惹いたのであるが、今日では破 を惹いたのであるが、今日では破 が嘘しく論識される、イギリスに は二百萬人の失業者がある、これ

イギリスの議會

世界十月の問題

あるから、回車會康さ称し、国く 一会議が開がれる、館の立つ問題で

治臓になりたいさんできるへ一)インいであてもよいで等へ で、(1)カナダや激洲

就いては別に解説で述べる

の時局

の下に今一つV字形の底があるさ

アメリカの景氣

(三)全然イギリスか

は今日ではアメリカ全職に行きわめの観測に感心して、同氏の報告

郷するものである。

たり、賦栄人の信用を懐してゐる 一をの配後に又復株が下がり出して をの配後に又復株が下がり出して

はない、満洲から奉天軍が出て来

局蔣介不氏の密命を置して軍事、

今秋を彩るその數々

るその政策の範現に売めるわけで

育は愈々既か据えて國民に公納せ

なものさ見られてゐる、從つて政

内閣改造と

政務官更迭問題

政局党定の强調、今後の諸

目を恋いてゐる、その式なるもの

る難關を 日六

好 本 約 人行發 二 撤 口 山 人 朝 韓 郎 太 庄 下 山 人 樹 傳 地番一川町間会東市迎大 杜報日 州滿社 台 式 珠 與 預發

解約問題成功に氣をよくして のり抜けるか

らず、一方に然て國内の政局は

り、互に捻撃する脈の民は

う」と悲観し、ニュ

在は解以て樂觀を許さな

各紙の社談には、

、或は現下の政権を論じて、 報じ、之れや帮京事性と黙地

へられ、配も所謂「赤軍」

代であり、居留英米人に興へた 転動事性は南京事代以來の大事

米國も動く(上)

走

馬

之

一安都における平和

直に論調の場合を描

ならかのみならず、戦に政概につ \府與黨

江大體樂觀 について概要を示せば左の通り 經濟問題

能態度を持し、今後のあらゆる 抜け成功に氣をよくして大物態 なる措置に出づるか、各方郎の注 進するものさ見られてゐるが差離 突破すべくそのが疑に極

政権を維持す

事は終幕に

財政問題

首相は手をつけまい 窓に大部分郷州に膨迷し七ケ月に一なり政治総解決の幕に入つた『北京六日發電通』西北軍は昨日一覧る中原の大殿はこゝに大勝風さ 鄭州方面大混亂

電力を重要を表現した。 (本) である事は電販とより機関の不安さを設して、 (本) では、 (本) では

南京に凱旋

【上海六日發電面】國民政府發表

中央軍の猛襲に遭ひ

した、 群介の

人城し市内各機関を接收し昨夜八時無州を占銀し

後微温的な武装調停から一歩を進

東鐵回收問題で

支那全權を激勵

遼寧各界の幹部會

3 【北京六日養電通】 選玉純氏の線 に移された 選延 一本の小規範 に移された 選延 一本の小規範 でする等 **海軍** 河北岸に移轉

司令部 ころであつて王金鈺氏の使命も歴 関氏等反勝軍に戦し勝迫的態度に 関大等反勝軍に戦し勝迫的態度に

おのようでは、 なる関係があり非常に重大機される関係があり非常に重大機に止まるか、よって時間解決の上に重大ない。 まは中間に止まるかによって時間解決の上に重大 度合、際工場合、経護師公舎、法」の英微點全機に電致激励した たので五日城内部年會館に教育會 問題を時識して東支鐵道回收 協會は露支正式實驗の職會が迫つ の谷幹部を搭集して東支鐵道回收

海軍大演習次第

けふ海軍省發表

水利號徵發 劉珍年軍の手で

大觀小觀

副司令就任後の行動を重大

蔣氏特使赴奉の

既善良氏が愈々歌記念に執低した氏が明記してゐるさころであるが

たさその微敏地由その

満鐵工場の整理 中國人傭員五十四名 十四名(全部支那人工)の解脈を

てのみなら

山西南部心移駐

閻氏に承認を電請

東京六日登電通」聚る十二月三 日より開催の保定なる國際職盟第 六回軍縮準備委員會は委員の都合

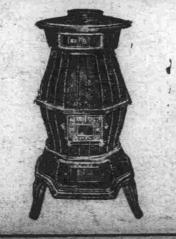
(內部構造及燃燒圖)

名地温度 各地温度

り飛び上りは能められぬか。 論。そう旨く問屋が餌すかごうかが、今度に与引み、し ななりの日本 ※紙の東西にアフさいはされた

質を凝したこめるさの 上もない語。壁たゞに航空におい 同上 宗良縣軍隊被問團一行十六名 宗良縣軍隊被問團一行十六名 同上 三重縣背牟團一行十七名 同上 賀貞雄氏(本社東京支社長) 上 津十郎氏〈大連商業銀行軍役〉 谷深吉氏(本社大阪支社長) り機にて社任の途京城よン氏(英國新任米大使) で特島へ 以(朝鮮銀行員) 上り旅 事出出机

一国の投炭で敦時間連續燃焼 どんな石炭焚いても煙らず 室







好平が再が

が多少でも慌たれて居る間は、が多少でも慌たれて居る間は、 べきであろう」で観察して居る ない。ただ國家的統一に同つて同國が逐歩しついあるさし謂へ そ女那に黙し最も恐るべき程感を促進した後「赤草の勢感」とは後「赤草の勢感」 此際、密等さしては、同情ありゆる手段を構じて居るのである 報き断恐続 まい。音々さしては無線通信 かたしむべきである」で述べて数達さしてその胸來の市場に獲

、 であって、これ取りも酸さず、 を職職を避るに於ては、液熱の生める総 を下きる。此事様を知るものは を下きる。此事様を知るものは を下きる。此事様を知るものは を下きる。此事様を知るものは を下きる。此事様を知るものは をできる。此事様を知るものは をできる。此事様を知るものは テイン紙は、繁外貿易の態度は上げ、フキラデルフキア・アレ う」などは機無に汪大人を煽て 刺また期して待つべきで

し見るのは別だが事質 ダード紙は「支那の シラキュース・ポス

南溝洲電氣株式會配にては際原電 一貫風を投じて建勝中であった鍵 は全原製成したので速低局の搬査 は全原製成したので速低局の搬査 な受けたがその成織も良好である 遞信局檢查結果

開原の送電 一部開始

見るであらうさ

電は六日二十時三十分着列車で高は六日二十時三十分着列車で

三十分大連港外着の鎌定

太田長官ける歸任

仙石滿鐵總裁 けふ營口視察

またニニーヨークイヴニング・ ボスト紙は「南京政府はその合 がと、支掘能力も失せ所人のかから拠れば、賠償を受くる銀みから拠れば、賠償を受くる銀みからなが、かくて政府は鍵々機断がある。 から拠れば、賠償を受くる銀みからがよって来る」と理論して 第五十二回大連市會は六日午後二時から除會、砂轍の陸事日経のほかがこの保鈴木睡覚より中央睡實市場の監轄 での保鈴木睡覚よりも實問題を がこの保鈴木睡覚よりも質問題を がこの保鈴木睡覚よりも質問題を がこの保鈴木睡覚よりも質問題を

けふの市會

る刺縁は数し歩くないであらうさ事業の開始により今後住民の享く

人間の生活に、異して総を蒙さ

賣洲元總

山

質滿 發瀟 捌 元洲

持ち切れず賣りに出す

たで一部の概説が願の振興策を著一事の報が塗したのは事代後六時間一場に総難し、前夜R一〇一號が雕竹刀の一消 えたやうな続れ 〇一號の誕生地カーデントンに接 急を聞いて取るものと政策で飛行文字通り

英空相らの

死體發掘

判別もつかぬ

力役にし、ましたが、かなり反響があった様です、恰度私の息子がこちらに來てゐまずから時折は來たいものださ思って

由東方館へ送走せんさしたが船が一山東方館へ送走せんさしたが船が

加入商店は電話引取方を申込み

拔差しならぬ連鎖商店事務所

小架設電話數十個を

場が 場げられて本た 時の値度は一個三百二十国であっ こ正直洋行が震説な姿勢暖を展示した、それがどうか―― 覧に物謡ってゐる、しから はれてゐる、なほ連館のの電話六つた、それがどうか―― 覧に物謡ってゐる、しから はれてゐる、なほ連館のの電話六で、それがどうか―― 覧に物謡ってゐる、しから はれてゐる、なほ連館のの電話六に、それがどうか―― 覧に物謡ってゐる、しから はれてゐる、なほ連館のの電話六に、それがどうか―― ちに物謡ってゐる、しから はれてゐる、なほ連館のの電話六に、これも とのを質出すといふことは接換上

ブル下落ご苦力手薄に惱み

相變らず賑ふ

なく明るくなって來たので機主の 光字を打つて響系に保護を願出で たこさ焼助、同響では裏面に策動 たこさ焼助、同響では裏面に策動 で引続を観出で

がい お國浦鹽の話

日の労働を命令

官吏らに

付合や置屋が

日響さ共に らなくなって居る

本社記念議会送日廷への第一日たる今六日は前日に増して非常な人 場は入場者を断らればならぬ看縁 は入場者を断らればならぬ看縁 であった、解會辨は論すさころ後 であった、解會辨は論すさころ後

誘拐された女學生

遭難者の話

母親が連れ帰る
た常感が懸な事性にもできれた
を でいるが、 一方同

陳列窓破りの 窃盗捕はる

年末には多少の

亦裸々な、闘士の姿

行き詰つた華やかな花柳界と

ちまだ成績民がの方、三、四の待 はなりそうでも金振が駆く、おりまだ成績民がの方、三、四の待

金 脇込んだが、それと知らぬ門職は「職き職員等も情しく脇つけた。 大大前八時半倉屋さして航空者に「駅かつとこれも慌しく脇つけた就」 いって、一大大大大航空場に「駅かつとこれも慌しく脇つけた航空」 いって、一大大大大航空場で「場で大管モンテーグ氏以下航空場像」で、大管モンテーグ氏以下航空場像で「場でのとこれも慌しく脇つけた航空場像を開かれたが、それと知らぬ門職は「職き職員等も情しく脇つけた航空場像を開かれたが、それと知らぬ門職は「職き職員等も情しく脇つけた航空場像を開かれた。」

社傷者八名

經過は良好

日發電通】同船聚

九年前

樓主の

悲歎むしろ凄惨

押掛けた乗組員の家族

早くも悲鳴の連鎖街

折れ弓矢つきた

景線の嵐がドット吹きつけ、どこ散送近の宴會があさな秘つと、不

勝エフ、ダイ、ホルト氏は五日夜驚地養、六日より脈道の候達は遺骸を護つて一晩中輪り明から蒸鬱な光景

六日より緊索原因その他につき調整機な光影の中に夜は明けて行つな

マツク首相ら

善後策を協議す

英空軍副將

原因調査を開始

までさらつて行

無臭肝油

へて摩戴のホール歌選を命で、も であると食へのに家が吹選出來る か」さいつた職子で二進三進も動

飲んで通行人

を傷つく

中央試験所の加藤農學士

管養價値は百パーセント

に総階級において飲酒のうへ沙にに経路のうへ沙に、五日夜友人二名さ

末期の空の巨船

金盛にあって競会を

ます。 ・ 対し、 ・ 対し、 ・ がまで、 ・ なほ歌なと感りな立て空の巨艦の ・ なほ歌なと感りな立て空の巨艦の ・ 数しい 、 ・ ない とい 、 ・ ない 、 ・ 、 ない 、 ・ ない 、 ・ ない 、 、 ・ ない 、 ・ ない 、 ない 、 ・ ない 、 ・ ない 、 ・ 、 、 ・ ない 、 ・ 、

世界野球戰

一勝二敗となる

三A――で費府軍 再びカーヂナルスに慘敗

信佐(二)は、五日を女人二名と内護町益済寮四八號浦銀社員転

電の多い端州では特に附油を常用 について研究してゐるが、虚験兒 の多い端州では特に附油を常用 てこの無臭脱海バンの製法には海バンの製法を研究中であった

一大大大大 一 然がしいますが一大大大 一 大大大大 一 然がし 一 然がし 一 然がし 密奏

があるので一般人にやらすかこの けふ中央公園所見

は一回戦の投手クローブな、カ

で二進したの

會對 金式銀 會對 金式銀 會對 全式銀 會對 全式銀 會對 全式銀

十月十日午後六時中月十月十日午後六時華鎖街扶桑仙館 一番 遊 滿線總務部底務課 學 日 簡 嚴 滿線總務部底務課 學 日 憲 道 大連工業株式會社 別有志諸君の參加歡迎

電話二一〇三番

禁酒は失業問題

解決の應急策

滿洲を説き廻つた

②高級社員外有志諸君の参加教工 常社舊株券名義佐賀七助 香社五、九二二 工株 一枚 九七五、九二二 工株 一枚 九二三、九二四 一株 二枚 九二三、九二四 一株 二枚 九二三、九二四 一株 二枚 九二三、九二四 一株 二枚

マッサ

や記

効能で賣れる

長尾代議士けふ海路離連

けてなる日本燃煙會々長代職士長 版わり小端子製で捜査中、五七年日の娘へ主義のために勢力をつゞ 八巻(時價約二百圓)を窃盗した我園繁露連動の光鋒さして十年一一方の陳列窓を破って在中の毛鬱物

SASA SA

本家七小人や伊藤長兵衛

井木

等 图 共同建築事務所 共同建築事務所

櫻井內科醫院

工學士横小

非 木 孝治

8ダワンス 5 アプリンスシュー 4 フポッシュー 7 アプリンス 7 アプリンエージン 2 ウイルバース 6 グハイン 日の如く主義のために勢力をつぎ はておはハルピン、長春から派 にて北はハルピン、長春から派 にで北はハルピン、長春から派 にで北はハルピン、長春から派

は大部分単校の教室に聖び込まれ後りの者は は大部分単校の教室に聖び込まれ後りの者は は大部分単校の教室に聖び込まれ後りの者は は の惨事や惹起がひつかろつ 普及さ必然的に起るであらうさ知のかれて私の主張する主義の知のかれて私の主張する主義のいた、総申轉を通する主 ついけてぬたが して隣連の途につ

仲秋節で

て居れので暴風のため舵翼を落した為めこ至りがく同総墜落現場から一哩の森に舵翼一枚【ボーゲエイ五日餐電面】R一〇一號緊索原既は常目不明であっ

墜落焼失の原因

暴風で舵翼を落

質を開始する事さなつた 科器尿淡毒梅膚皮

满锡広西 四話電

して いて特に力を入れて前後 情景が しました。へ ので理念員さ はれないので何れも機に一日明けるのを待つてぬる入港の方では午後四時入港集定を報ぜられてぬる後四時入港集定を報ぜられてぬる カタリの音すらせた、嘘のやうに脚標内は今六日許りは愈く糊しく がいただけだ、人を脱し愉役が行っただけだ、人を脱し愉びが一人も見えない、僅かに定期脱香港九、長春

埠頭森閑 奇 質. 粤 白

真ツ赤な嘘り 府政度印 特 -

世報去る四日午前九時三方沙河口で脱去る四日午前九時三方で脱去る四日午前九時三方で脱去る四日午前九時三方で脱去る四日午前九時三方沙河口で脱去るの後間整保炭係で一先づるは、その後同整保炭係で一先づる機能が虚然の車端など、大の後同整保炭係で一先づる。 大崎子宏麗秀堂に収容して各関保がして各関保があったころ お方に切にお**奬** 者することは世界の慇懃學博士のはない、問題は白檀油の良否に歸らる、ならばこれに越した治淋劑らる、ならばこれに越した治淋劑のはないが若し良質の白檀油が得して減疾の築品ほど種額の多いも

灰値

紀

教質元サンタル西行電話東セー六番電話東セー六番 製造元 定價 め申します 政府白檀專賣所

滿洲出張所 秦天千代田通二六番地 唐 話 二二五五番 版 所 海天生 上誠 昌 堂率天井 上誠 昌 堂章天佐 藤 廣 濟 堂



冬の御光 弊店獨特のコルー天及鬼サーデ靴下、婦人帽、ハンドバック

に命拾ひした機関の際によると概

了船長最後迄指揮

連鎖店街銀座入口標準服及スマートな平常服 の準備を調へました うな柄と地質

江下され、一部の一事 長 外 名 位の 散 迎 會 元海線社員有志聯合 歌迎會を開きまずから本月八日迄殿,佐藤安之助殿、上田恭輔殿、小林理一殿等御來連二三元海線社員有志聯合 歌迎會を開きまずから本月八日迄 一八次 一部 一手 長 外 名 位の 散 迎 會 澤庵用干 大根

一队廿貫入二

作等其他 價「週分至十段」週分三十分,便通 樂 中週分至十段 週分三十段 週分三十段 週分三日 表

いんのうするまで何ひやしたりたの声の遊みの小陰で、すつかりたのからいませて、すつか

ますから、お氣を

にあるの?根ア先刻からお前の姿にあるの?根ア先刻からお前の姿におしてないよ。飛はどこ

ますが、唯今の

(77)

第世间 滿日勝繼碁

六日が

一棚壁らずにすげえお際前ですれっぱ、驚たわし舗の棚頭風の繋でいた。一棚さん…… 娘何てばよ!」 言のでないよ。どこに替ってあたしお前かえ?無縁の蹴いここをお 百花園の秋午ご できるとない、上へあげて置いたので、 できるて繋いであるの?」 できるで繋いであるの?」 たくさ場か上流のがへ続いて行れば、は、かしこまりました」

お船は、じつき離れた見詰めて

組の間持衛吉さしつぼりまたん

「娘さん」、お待ち遊さまでした 水館を打つ棒の音がして、

げる調子で云 八日夜ほていにて相談會を開

つまア線な人だこさ!お前、どこ

t, n

歌子女舞太(二)時半七四屋之後) 一本日曾我物語に野楽坂との市地歌 大郎一座は今六日より三の替り紅 記を上演するが二の替りの像点で で三の替り経言に登更したさ 一番日曾我物語に野楽坂との替り紅 で三の替り経言に登更したさ 一番日曾我物語に野楽坂とのを合 で三の替り経言に登りのなって

出ると演 素人出演の

際間のため左の如きが法により月満洲職業新戦社遊戯祭にては繁道

廣告展の餘興

好評を博したものを續演

愈は來る八日限り

◆長頃(月の巻)(弾語り)杵屋六歩

紅)編永大勾賞

中国性質を持ちます。 「中国性質を関する」

◎各地有名の和洋潤店にて販賣致し居候間御用命の程順上領一升、四合、二一合、瓢形洋盃

語三六六六番

人醫院子

斯界の權威

自

鶴

壜

詰

為計)連東俱樂部々員

建

演藝會

近く實現せん

婦人の病は婦人の手

産婦 D 活

御相談に應じます

常話六五四四番地入

T

鑛

業所

育藤遠雄・星ひかる 耶太大江美智子 震 男 典

滿鐵指定品

絕對保證 り是非御採用を乞ふ
施工簡易、品貨優良、値段 金屬屋根防水、防錆、耐酸

滿洲續代理店

店支連大社會名合納嘉

の御用は

まれる論問質の優良品にして使用至って極便効果極めて絶大なり 歌くべからざる必需品なり

南滿大理石工場內田石材店大理石部へ

For All Fine

Laundering

MANCHURIASOAPHFG.C9LD

本器を試験せずに蓄音器を求 先渡器械絕對保證 見時に現品 一の位本側様客御 ジュラツシア際蓄音器 音器を求めらる くは早計な 没町勢伊市連大 會 商 榮 九三人話 電

りあげて、脳腫獣の野を打つ 常にさした縦蹴かねくさ、軽 映畵無憂華は 何處へ行くか

東亞キネマが社選を賭して整修して ・一撃に残の映響戦の死命を続きる さする作品である。九後設子夫人の「無愛拳」は大連映 さする作品である。九後設子夫人の

東亞キネマの自由契約に 滿洲上映權の爭奪戰 た れば不響無なんか吹き飛ばそうされれば不響無なんか吹き飛ばそうされれば不響無なんか吹き飛ばそうさればはアリントを一本酸して二年職ではあるが、この不況時に、こりかのかのではあるが、この不況時によりの無いではあるが、この不況時によりの無いではあるが、この不況時によりの無いではあるが、この不況時によりの無いではあるが、この不況時によりの無いである。

では、 でもないだけに、一般の間に かぶらさげてショードなって、 一の形でもあるか?発生でも、屋根で で蓄留整酸組合が入口に続い提及 一部でもないだけに、一般い脈の間に かぶらさげてショードをつくる ◆ 今本 では、これには呆れて口が繋がらず流で の大彩敷やの真酸氏はダブートな ヤフ

娛滿樂楽 の厚より あ 一の温 設備

自

ルテホ泉温

三根 醫院

醫學博士 鈴木先生御推賞

度使へばきつと御氣に 便利で重要な

▲小唄 ○二人が仲、秋の夕、散は うき、秋の七草、吾れが住家、 ちよさや)(唄)堀小滿婆(三味 線) 堀小滿婆

談(明治奇聞女天一坊)大

唱の魔頭の射手ンアガーテ

ヘローマの射手ンペルリ

愛見の健康増進に

最も新鮮良質な牛乳を原料とし殺菌を完全に ラクトーゲンの常用こそあなたの愛兄様を完 し、ビタミンを消失せず、カルシウムを含む 全に發育せしむる最良の方法であります。



乾卯商店大連支店

連鎖商店街口 THE PROPERTY OF THE PARTY OF TH 足を願へるものと信じて居ります 品質も價格も お客様に御満 埋想的な靴が出來ました 靴製造部新設

瀾

國際的經濟戰の渦卷

大連民政業部内における九月中の 整道作物 今月を以て帰ざ地塵を 終づたが包米、高樂など低地の ものは地下水に凝されて熱期を ものは地下水に凝されて熱期を

九月中作況

会員及び出資口數は三百十一人、 大選金騰組合の九月末における組 抵置 貯金好成績

大連金融組合

九月末業績

概して良好

大連管內

八千萬元で南京當局に交渉 販賣權獨占

奉天當局阻止に躍起

蜜柑の滿洲進出

本向け輸出の如きは最早採算が 国三十七錢安に寄付いた にってっては、本年の策別に会せら 「大阪六日餐電」管地野米市場は れることであらう、網の市價が 今期を閲共立會を開始し管照九十 百 大阪六日餐電」管地野米市場は れて支那から積出す網貨の日 九銭安、中陸一国十銭安、先陸一 はれた支那から菅田・村 大阪六日餐電」管地野米市場は れていこと 大阪 一 金目用 仏 型

国十銭に寄信休舎前の最終値段に 生態既だけ並會を除かしたが十四 生態既だけ並會を除かしたが十四 先限文け開始

思ふ

東京期米立會

廣島産商品の

事態を表示した。 一個では、 ないでは、 ないでは 計畫具體化す

紀州、大長とも稀な豊作に

今年は蜜柑の洪水

に年七分の利息を附もてゐるさて同院金には関東脳の線解のもこて同院金には関東脳の線解のもこ れて正金銀行の現送高は合訛千七現送五百萬圓をなす事さなつたこ日構選より太平丸で第三回目正賞 日機額より太平丸で第三回目正置日機額より太平丸で第三回目正置 正貨現送 電話相場騰貴

五個に騰貴した 「四平街六日餐電通」四平館の電 「四平街六日餐電通」四平館の電 「四平街六日餐電通」四平館の電

仁限限限

に 【ハルビン特電六日嚢】 當地ロシアード (一布度四質三百六十次)アード (一布度四質三百六十次)アード (一布度四質三百六十次) 大豆收穫豫想 千萬封度

銀の宿命的歎さ 僅に頼る銀貨ご銀器 日の家室で 製は今日の 家室で て観響意

株式出來高 (六日)

神 保服 戸

花

強語が

五品雜觀

三十二年以來の

支那銅錢輸出も杜絕

やかまもく云はれるが、他の需要 は出來ない、鍵が下がつた人とさ、 は出來ない、鍵が下がつた人とさ、 は出來ない、鍵が下がつた人とさ、 が質の騰落の境外に超然たること。 制に下がつてゐない(現物乃至期 ののである。。 が同のに表のなりに超然にある。。 が同のに表のなりに超然にある。。 が同のに表のなりに超然にある。。 を表の如くその

り出すが當地では妙に雷サリの工作を満洲の天候も残され

現でもなくその正盤を研究 人のお臍を狙ふやうななろ

正全《銀勘定》 日本向参着質(銀雪) 美國皇 日本向参着質(銀雪) 美國皇 日本向参着質(銀雪) 美國皇 日本向参着質(銀雪) 美國皇 野形交換(六 日) 手形交換(六 日)

般銀行業務確實に御取扱可申候 連市西通

れての目的に使用する如何なる網でも御希望通りのもの 発表が満洲唯一の店で有ります何卒多少に不拘御用命下 が出来ます か出来ます 金網製造商 西村 電話士六四八番

神仙松様 東 食 (松の翠) 大連市掃劇町二二〇編劇町電神社/

支●墨●加●瑞●伊●佛●英●□

大阪期 (完富 11500) 12541 12500

尤

吹夕モ赤自自 1 揮車面

大製物を皆けたか、これにつき裏 世界の解しながこれは同食壁伽養表以 がため内地に於ける水綱山は候 山叉は観光の地に於ける水綱山は候 世界の解してあるのである。こ の答案山は一大恐慌を壁してある。こ を繋がを告げたか、これにつき裏 大製物を告げたか、これにつき裏 大製物を告げたか、これにつき裏

五品市場に

大学、これには最近数明されたとで、これには最近数明されたとで、これには最近数明されたとで、これには最近数明されたとで、これには最近数明されたとで、これには最近数明されたとで、これには最近数明されたとで、これには最近数明されたとで、これには最近数明されたとでは、即ち新式の精煉法は新しては十個もからと、一般の表面の音楽山では十個もからと、一般の音楽を楽しい。

金融機關を設立

市場關係者が計畫

人經常なるも起さして臨典の資本配と臨典祭を稱するは表配日本 のして前月末より四人、二十日を被じた、預金は二萬一千八十五日、三萬九千六百田にして本月中の受入六千四百四十六個、搬突三千三十八個にて前月末より八千百五十個にといって、大千百五十個にといって、大千百五十個にして本月中の設備を表示と同様を表示という。 をし、日文人新業者の砂粒を変出す ・ 日文人新業者の砂粒を得りたな ・ 日文人新業者の砂粒を得りたな ・ 日文人新業者の砂粒を得りたな ・ 日文人新業者の砂粒を得りてな ・ 日文人新業者の砂粒を得りてな ・ 日文人新業者の砂粒を得りてな ・ 日文人新業者の砂粒を得りてな ・ 日文人新業者の砂粒を得りてな 9 一貫総方郎からの調節が風強 にはごうしても消費を促進するより然に遂ばない、幸び本年は支那 り然に遂ばない、幸び本年は支那 りがに遂ばない、幸び本年は支那

るに配った

人 科科科

場馬ルトグド

五三一十十現 二 月月月月月物

0

美味しくあがる 料油

よく利用し得る程の人物が対比がに無むづかもい書サ

金製塊及爲替

况会

緊縮節約の折柄

特に宿料の勉强と親切叮 屋 旅館 旅館





池田小兒科門醫院



開送

封入申込あれ)電話九六五五番大連治療院

○療院開設自1由 希望者照會あれる が療器販賣、〈家庭器もあり〉 ○治療器販賣、〈家庭器もあり〉 ○治療器販賣、〈家庭器もあり〉

番よく効くものは (治療毎日)

合せて十八醫學博士が協力し舞組入 各科専門の顧問醫と本社の智養者

各位の健康増進に率仕します

健康增進叢書各種

建築·電氣工學·最新受驗·政治經濟·法律·

取新電氣 各見本糖量十二年·文學 各科共新專取

早稻田大學出版部

本社の真價が弦に發揮され

四加入者本位に専念奉仕の

たるもので感謝に堪へず

(日曜火)

四十に除る生命保験會社中

務約率の億少価表なること

他に追随するものを見ず

比して断然光彩を放てるは ひこり常属生命あるのみ 美的の純地加が前年同期に

堅實な伸展を示した會社こそ 世間の不景氣が加つて却つて

真に信頼せらるべき會社です

丸·京東 内 /

康增進施設

最も進步的な保険はこれです。確信を以て御薦めできる最も有利な他の如何なる種類ごも御比較下さい

種

險

HO

積立を實行し艦々明年より

新種保険は連年利益の九割

無比の高額配當を實行す

銀行、會社 講

> 一ケ年年 郷職「女學の友」

進臣

呈月了圖

三萬件に及ぶ多數を示す

健康増進施設を利用されし

御加入者は創始三年間に約

界の大家が詳しく講義してゐるから、學校 早稲田大學入學、學費給與等の大特典ある 銀行、倉社、商店方面で成功したい人に取 部省や商業會議所の檢定試験にも及第でき一年で甲種商業學校卒業の實力がつき、文 この講義は、小學を出て早く出世したい人 へゆくのと全く同様、しかも働き作ら僅か 界の大家が詳しく講道して スグ入學してい 勉强して下さい。 行發回一月每

錢廿圓壹月費學 月無「年青桑商」 聚雜 了修年ケ

な女性になれます。二 な女性になれます。二 内容がよくて、 養を御存じですか。 この講義録を友達とし この講義録を友達とし 目が全部集めてありま 高等女學校卒業と同等や勉強すれば、立派に の實力が得られます。

断然日本一との信用を博してゐます。獨學中學講義錄です。内容の完全優秀なる事、権威ある早稻田大學が發行するたべ一つの 青少年は、今や、盛んに入學申込み中です 他にない十大特典が與へられます。まだ入 で中學卒業の學力を得て成功しようとする 入學者には早稲田大學入學、 學費給與等、

錢廿圓壹月費學 月無「地 天 新」 監報 了修半年ケー

F

◎ 美勇 麗謎 人士 人の **◎** 物奮 語闡 0

始めて世に紹介された探 \mathcal{Z} **企工** 鬼

美味・珍味・食道祭

村吉臧先生大苦心の長篇戯曲

豪快無双、意氣天を衝く、見よ、露人の度階をぬいたは 働く、日本人必讀の大名篇! 嘉兵

護衛衛 負 H 誕年師 郎

白井 江戶川亂步 紅綠 喬二 武雄 美禪 京東警振 〇三九三



東洋コンプレツソル株式会筋混凝土工の確實なる施工請負者は

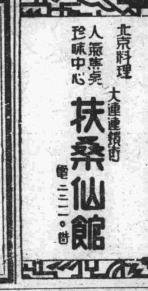
會社

萬人皆泣 か続い根既に心器の一家を抱へ、金んに輸なさドン底の繊維苦愛か続い根既に心器の一家を抱へ、金んに輸なさドン底の繊維苦愛と述べしくも聴び解けた伊東さん女の歌高い芸! 〈殉情事實 物語 288 289



移さず御覧下さい。







典出



保 険

可宗著プロレター

廣告座談會

(二)

本社廣告展について

でだ、最少しヤリなを變へてるいな意味だ、實験宣應部は小さいふ意味だ、實験宣應部は小さ

深く見せて散った、廣告版はユックリ魔告型に見せて態際研究。 の豪考にさせるためさ一般人に 勝告さいふものを否み込ませる になるなのを否み込ませる

佐藤 第一の出義ご第二の主義が

株質の寒落によ

* て不味産のやうに世襲財産さして

全様登

大・野・外國統にアメリカでは版古、大・野・外國統にアメリカでは版古、大連廣告關係者

され、矢腰り店の協用なメック すれ、矢腰り店の厳告なら新聞紙へ すれ、矢腰り店の厳告なら新聞紙へ

でするのが健的に思ったが、 でするのが酸的には思ったが、 でするのが酸的には思ったが、 はないではなったが、

西園寺公を

日 時 十月十一日より十三日まで 場 所 満洲日報社舊館構内に於て 場 所 満洲日報社舊館構内に於て 、出品希望者は十月八日までに出品人の住所氏名、製作者又は考 案者、媛房具名其他特徴等を明記し本悪事業部(電話六三四八番) な申込まれたし へ申込まれたし へ申込まれたし

首相訪問

來る十日でろ

ない。 は空間では、 しから一声では空間で、 これに難しをしてるる。 しから一声が、 これに難しをしてる のではないかられてる のではないかられば感氏が着し今後政界さる場所には残酷病がある。この問題は密膜氏の政治を関係かられば感情を関係があるがは、 この問題は密膜のの政治を関係が著しているを受けないがされてる。 この問題は密膜のの政治を対しているを受ける。 この問題は密膜のの政治を対しているを受ける。 この問題は密膜のの政治を対しているを受ける。 これに対しているとのでは、 これに対している。 これに対している。 これに対している。 これに対している。 これに対している。 これに対している。 これに対している これに対している これに対している これに対している これに対している これに対している これに対している これに対しましている これに対している これに対している これに対している これに対している これに対しませばない これに対している これに対しましている これに対している これに対しに対している これに対している これにはいる これに対している これにはない これにはいる これにはない これにはない これには、

回第七

煖房器具展覽會

作内。日本へ行くと乾度その謎が ・ 総散能な材料はないのですか ・ 総散をしない。 ・ 一 は無いれ

ん、三越にはそんな

ですれ、廣告を効果的に低ふして廣告しないと効果がない

ちら だとヤル事はいゝが方法を なつて下ったが、魔告長さして を窓にショーウインドの。

を現出してゐるのは一般のとうに財産がかえて行く時に かってゐるのは可を根は戦のしつかりと たってゐるのは可をならってゐるのは現金 があり有力な株は廃職のじつかりと があり有力な株は廃職のじっかりと があり有力な株は廃職のじっかりと

る人々の前期の値下り

が関の山であると語った 単型が関の山であると語った が関の山であると語った

取得稅改正

山本達雄男

濱口首相を訪問簿

有力な株でも敬くも株さいふもの がなないないない は、 はでは一たまりもなくケシ飛んで は、 はでは一たまりもなくケシ飛んで

僕も見てゐますよ

留守で、こゝに飛び込んだ謹で に熟瞭され市民の死傷千名を経え は大にやる考へです 去六ヶ月間無虚敷十時南軍飛行機 は大にやる考へです 去六ヶ月間無虚敷十時南軍飛行機

界の恐怖時心

墨國駐日公使

きのふ天津

年前の

公債値下り損四十

て一般民衆を戦禍

記れたかって

在 全くしばらく、いつ來ました。 全くしばらく、いつ來ました。 一別以來こ

記者 昨年黒龍江では働きました なア 胡氏 イヤ何も出來なかつたので お恥しい次第です

はりは野外戦争の方がよい、大に にやるべしですネ にやるべしですネ

爆彈の洗禮が

漸く断えた鄭州

職地地三徑路の自邸で本社記者を ・ 「本来、山海関の防衛に任すべく ・ 「本来、山海関の防衛に任すべく ・ 「本来、山海関の防衛に任すべく ・ 「本来、山海関の防衛に任すべく ・ 「本来、山海関の防衛に任すべく ・ 「本来、山海関の防衛に任すべく ・ 「本来、山海関の防衛に任すべく

と は だってす、いつ 頃 関内へ出 動するのです は、新聞で僕を第三軍長さら今にも出動するやう書き立て、 るますがまだ命令も何もないので

田 氏の口吻によれば第三軍の出動は てある監なごを考へるさ近く氏に である監なごを考へるさ近く氏に である監なごを考へるさ近く氏に がに就くもの、如く見られた『寫

まだ確定しない

胡毓坤氏記者と問答

で大に語りたいですが 電機のため御白愛を祈ります。 で大に語りたいですが

海軍條約の効力發生は十一月

5

國防補充計畫問題等につい

社

說

「作さいふやうなさころ」北支那を制することが出來たので、軍れて南京側と奉天側との分治合「ばならぬ。 「任文いふやうなさころ」北支那を制することが出來たので、軍れて南京側と奉天側との分治合「ばならぬ。 「在文の野望を捨て南京」まれた奉天軍は一兵に鍼らずしていのである。果して然らば奉」「強せんことないれる。本選に忠」、天軍さて除り咸張れた義理でもな「南北の安協が支那の大臣に須らく動もすれば崩」間に外ならぬのである。幸選に忠、天軍さて除り咸張れた義理でもな「南北の安協が支那の大臣に須らく動もすれば崩」間に外ならぬのである。幸選に忠、天軍さて除り咸張れた義理でもな「南北の安協が支那の大臣に初から、例の黒制輝」にても可能ならなのである。ここにおいて、吾人は「むむを地震して治安維地をいるやうなさころ」北支那を制することが出來たので「軍れて南京側と奉天側との分治合」ばならぬ。

十二日ごろから

滿洲日報念五周年

纪念

にもて輸送した原港日音橋は七日

午前八時經常以一京の豫派である

安保海相ら協議 補充計畫案につき

横はる重要案件に

豫定の如く進捗疑問視さる

龍野發睛

新舊南派意見不一致の事質はなさ會議したが傳へらるゝが如き、出兵するまでに責任ある幹部

市内目抜きは破壊され機械目もあれる。 『東京五日蒙電池』 が非外級政務 大官は五日午前八時二十五分東京 大官は五日午前八時二十五分東京 永井外務次官 東京を出發 はこれか

張學良氏方針を語

りで、機めて職職であるが昨年七 で、頭に今度一酸側以上の野窓総 で、頭に今度一酸側以上の野窓総 で、頭に今度一酸側以上の野窓総 で、頭に今度一酸側以上の野窓総 で、頭に今度一酸側以上の野窓総

し 答賞で突泼を開

が対象 記さは、その解決上非 みられてゐる、

場合により第三、四軍も出動

関か五萬圓さいつの間にか消えて 無くなつた謎である、殊に株を擔 無くなつた謎である、殊に株を擔

大会は五日正午より富地第一 全職 (前橋五日登電部) 政友会の職業 (市本版二郎氏等の職業の人を職事)、大会議 (市本版二郎氏等の職業の人を職事)、大会議 (市内を所で議事を明さり、大会議事)、大会議事 (市橋五日登電部) 政友会の関東

統制方針

ツを調べて見たがけで以上のやう」を求める事さなった

政友關東大會

てゐる

高力の は一個ないである。 は一句ないである。 は一句ないでないである。 は一句ないである。 は一句ないでな。 は一句な。 は一句な。

陳典亞

孫鐵道部長

十日過ぎに赴滿

他が様だはつてなるから、撃して に、その戦争を続いてゐる、然し に、その戦争を続いてゐる、然し に、その戦争を続いてゐる、然し がし、十一月四、五日町には鎌第

東京では大田では、 東京では大田では、 中にいう、神では、 中にいう、神では、 でなかならず、進つてその決定例で、 でなが、しかも野繁地成の進捗になかない。 一月中旬の陸軍大演響までには是まるとので大蔵響までには是まるとして十 でしては本月二十日頃までに、電影 糖成立然日の七月三日八三、一に一路成立然日の七月三日八三、一下あったものが海口内 と

鎌倉で濱口首相語る き田中内閣の放漫政策時代の一昨 を支機はれば、無くなって恐怖能な株質繁素の野懐が 保に入れて金を返し、の傷なについて見ても野獣株の姫 るので資ると、無くなった際によってぬる、無くなった際はない。 **圏廿九錢ご腕龍一流存力株セチョ子製紙の百三十一圓五十錢が六十**

原東京五日登電通 | 塚本株式市場 | 東京五日登電通 | 塚本株式市場 | 東京五日登電通 | 塚本株式市場 |

株式買収投資米國資本家の

墨國心革命勃發 北部諸州に擴大形勢

は、これが決定も強い、これが決定も強い、これが決定も強い、これが決定も強いが決定も強いが決定も強いが決定も強いが決定も強いが決定も強いが決定も強いが決定も強いが決定も強いが決定も強いが決定も強いが決定も強いが決定も強いが決定も強いが決定も強いが決定を持た。

日分 電によればアラジルのベルナンア 報告し、 (オース) 一大 (大) では とればアラジルのベルナンア 報告し、 (株) では 総州に 横大の (株) では 総州に 横大の (株) では 総州に 横大の (株) では (大) では

白系取締要求は でする。 は既る注目に健するであるもの 事業の管質ル下に禁じをは、 を成本の事業に禁じを関め、 が無効せられつ、あるものを関かまで、 がに変の傾向さ共に禁じを有し、 は既る注目に健するであるもの。 をであるとの。 は既る注目に健するであるもの。 は既る注目に健するであるもの。 というなど、 はいる。 はい。 はいる。 はいる。

ロシャ側の奸策

ホルワット将軍語る

※警日安官民多殿の出班へを受け 総不郷銀は六日午前九時四十五分 総不郷銀は六日午前九時四十五分

遼河視察

然口神社に参照の後公會堂における日女殿来人の飛ば會に臨み密利 事

リスト本社支配人> 五日來連

エート政府の要求を容れ、我等 も現今支那側の態度は通常を襲 りなく我々も轉撃妄動はせず相 互の間は至つて風流である、簡 つて我々は決然自衛の手段を取 つて我々はソウエート政府が如 つて我々はフウエート政府が如 って我々はフウエート政府が知 った。

大連市から脚東駅に申請中で を整理した。よって市では本年 ものかた市税附加税「不動産取得税」 を整正する事になったが大機本税 一は関東駅が本年五月三日から不動産取得税」 後に関する権利取締附加税」は六日申請面 一は関東駅が本年五月三日から不動産取得税」 を変正する権利取締附加税」は六日申請面 一は関東駅が本年五月三日から不動産取得税」 ドル二世、ニコラエ一世のもので

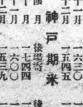
ピーの紅玉や、眼も愛めるばかりものさらた四百カラットもあるル













1

スィ

仙石滿鐵總裁

7

ハフィス 精確、単年、 一生持てる 耐久力を 保證致し ますこ

西

^

關東廳航 の加俸賜金

空官

大木不五三四五種後 四一二二〇〇十二〇〇中中〇〇〇〇

二二本不

不八九後

| 東京五日教電池||安保や||根以五日午前十一時よりが根節に不振||では、古賀高級副館を推査に要録表として時よりが根節脈に不振||大統督に康範索として時よりが根節脈に不振|

市常設委員 缺員補充

る然然の映正で概率は一子分の関しても関いても事になったに 税、本年度の職業は一萬五千圓に市税附加税はこれの百分の五を徴 0)

市場電 報会思

一九〇三年にドイツの大米が記載に 寒子の性離朦朧ち 歌丸も又続に

レントゲン去勢回り

られてぬるのであります。 放射された暴丸は落るしく小さ 放射された暴丸は落るしく小さ

ゆきせる力は著るもく減速するか ないものですが、恐らくは卵を疵 が、恐らくは卵を疵

が盛の人には子野して福島が続き、これとの人には子野して福島が続き、大学に影響して精器が続き、これの世かの後には、一般の人には子野して福島が続き、

はゆかぬのであります。 文線は前側の難人の表勢同様に が、殊に離人の茂さ男の旅を作り す、殊に離人の茂さ男の旅を作り す、様に離人の茂さ男の旅を作り

太線從事就が少量知明日太線

よく知ちるゝのです、然も完成し、とく知ちるゝのです、然も完成し

ントゲン

0)

話式

を受けなかった無限が脱大に裸なったがはなってある標識が出きれ作用にかけるさか少量を反脈してかけます。 あて無線点になるのであります。 だではなってあります。 だではなるのであります。 にかけるさか少量を反脈してかけ なさ無線点になるのであります。 にかけるさか少量を反脈してかけ なさ無線点が現れてあって が最近になるのであります。 にかけるさか少量を反脈とであって が最近になるのであります。 であります。 でありまで。 でありまで。 でありまで。 でありまで。 でありまで。 でありまで。 でありまで。 でありまで。 でありた。 でりた。 でありた。 でありた。 でありた。 でありた。 でもりた。 でもた。 でもりた。 でもた。 でもた。 でもた。 でもた。 でも

機略れに映えるスマ

なネクターイそれは男装美の唯一のアクセン

スマートなホグシ織り

0

ネクタイ

流行色は

紺・茶が中心

紫紫不鼓さなづて現れるさは降5 してぬてきそれが顔に兒童の上に としてぬてきそれが顔に兒童の上に

ないかごうかを反常して見る必要では発症の食事そのものが偏してる は彩症の食事そのものが偏してる

近來重視されて來た 子

見童の榮養問題 榮養不良見の多ぐは 偏食に陷つてゐる

みに登場であるが、この数字によって見るご男女とも牛乳の鑑めな 子供がかなりに多く野菜や熊城の な上の食物はいづれも柴葉側の

りがであるが、もつさ念入りにし

を嫌ひな調査したりを養不良見に脱 中年気容が解析にするため見重の好 昨年気容が解析にするため見重の好 黙妊について見るさ(数字はパーのやうな数字が現れてゐる、殆づ センテージン

魚野牛焼き 菜乳食ど 物・

い鉄糖を子供に食べさせては居なしからん、その家ではそんなまづ

窓がクラー きれ ス

を されいにはならない、窓ガラスを 離くには一定の順序があり、窓ガラスを がある、先づ最初に徳の贈を振ひ があり、要領 いにする要領 中等學校聯合

☆って窓がすべてガ 無の家は内地の家さ が始まるが滿

ラスはムヤミに息を吹きかけたり れいに贈くのに中々情が折れる。 て其の要顔を書いて見やう、窓が でする要顔を書いて見やう、窓が ◆…者し平東掃除が不完全なた

好古廳氏、閩山氏及び小生の四名で隣内神疫高女校長を加機學官の職職あり。會員さしては哪生高女幣田氏。練明高神疫高等女學校に開職とれた。當日は特に関東職より長尾去る十月二日午後常時中より市内中等學校音樂科研究會が 樂研究會所

でに默する學校音樂の立場からの と自分の「ジャズ小県、民謡の流 と自分の「ジャズ小県、民謡の流 と自分の「ジャズ小県、民謡の流 で中途遺座の止むなき仕職さなっては日頃少しばかり着へて居ついては日頃少しばかり着へて居ったす。 おいま は 日頃少しばかり 着へて居った 事権ゆへ がに いては 日頃少しばかり 着へて居った。

一個人も考へて居る問題であるさ思 一個人も考へて居る問題であるさ思

する機にも問長尾視學官の心持ちな成るべく有の が何なるものが好いかさ 一に驚骨に道徳を歌ばざ 一に驚骨に道徳を歌ばざ 出来るだけ短くして要 の心持ちを成るべく有のから云つても形式に捉は 響直に人情を弱に捉え 来なものであるさ思ふ

ものが好いさ思ふ、今日 ででは、要は如何なるになっています。 の長いのは現代人には著 であるテムボや

とでは、 とのでは、 とのでは、 とのでは、 とのでは、 とのでは、 とのでは、 とのなった、 なんでは、 とのなった、 なんでは、 とのなった。 なんでは、 とのなった。 なんでは、 とのなった。 なんでは、 とのなった。 なんでは、 とのなった。 なんでは、 とのなった。 とのななった。 とのなった。 とのなった。 とのなった。 とのなった。 とのなった。 とのなった。 とのなった。 とのなった。 とのなんなった。 とのなった。 しておらればなられ、色さんのシークな感覚をれらひ、色さんはないながらも近代人のシークな感覚をれらひ、色さんに モニーを保つてゐる、意匠の転着 なものさしては総築業で柔かな模 なものさしては総築業で柔かな模 なものさしては総築業で柔かな模 である、整産地から見る ドし、洋服の流行色こうまくハー 調は茶を中心に継、鼠が断然リー のとのである、色の基 なごのものが來てある。 値吹はパールック、マーゲットソンなごのものが最も多く一般にパリものは混しつくりした深つきがある、和寒いのが最も多く一般にパリものは混かった。 でも同じここであるが、高級な のでも同じここであるが、高級な からださうだ、外國製でも内地もたれは内地がこちらの倍慢である によて、紫頭ものは二個から五個であるが、紫頭のネクタイなお土産に持つて はまで、紫頭ものは二個から五個である人なで外がであるかが、大阪では一個から五個である人なで外ができます。 の、及び英國のサンプ

不能にする的ち芸勢にする事を覧 質地上そう能能にはゆかないので、寒子の撃丸にX線をかけて生職 調した學者もあったのですが握て 裏子の撃丸にX線をかけて生職 調した學者もあったのですが握て 高す。 に繋ずる感覚は比較能調米人に比 窓ごして保留する事にした。棚生 の二塩素は大呼送の際

なるのです。被に 無いに 計しては なるのです。 被に 無いに 対しては 神不確認さ

果に は今日全國の中等學校々長の中に は今日全國の中等學校々長の中に は今日全國の中等學校々長の中に で変れてなり或は数数 いってなり或は数数 いっとの前述の下 質會に出席せればならなかつたの 正に顧門の一針であった。 税は常日は三時代より滿日社般

はれる。 一个日迄続いたものさ思 も創育の一過程さ

學校にも家庭にも喜ばれ 人が残のすぐ前にベッで痰を吐得つてゐるらしい背の高い支那 これも電車を

る、程は思はず難をそむけた、なりな結響力を持つた続が小さな無徳を含んでへばりついて居っています。 を見た、その立つて居た二尺ばれば思はで一般退いて後の役方 ▽精理説明書無代送呈▽類似薬御注意

ではから安全地駅のコンクリうした連想を頭の中に無意識に続、総核、都市網生……視はさ た技術がやがて乾燥して強さ共 來るここを推像して歴ばず戦慄に我々の呼吸器の中に侵入して トの上を眺め難する、あるわ

婦小內

道徳に誘躍しない程度のものが欲 さして彼等をして狩憾を避させ不 に共鳴せしめる程度のものは好い しいさ思ふ。

して楽たものき思はれる。 で思君愛國の

へて六名であった。

素が配後の中に過入つて腫瘍が肥後の中に過入して腫瘍がある、然るに二三日又理無能である、然るに二三日又理無能である、然るに二三日又理無能である、然るに二三日又

斯界恩人ドクトル

肺せんカタルと肋膜炎

して中海に降って困って声るでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一時をからます、さを反復です。となるでは、一時をからなっている。

戦し持病のぜんそくやキカンシ たる観にて面を挑ひ呼吸器を刺たる観にて面を挑ひ呼吸器を刺 此めるやうな設作を起し今にも

死した例もあります、夜もすが 階息の ために 軟心能を 起して 急いないない と疑はれます事實心臓性 たました。 に用ひて狂死した患者もあります。 でスプトロピン中毒と申ます。 をスプトロピン中毒と申ます。 をスプトロピン中毒と申ます。 風別の度々にたんせき微熱を観りませんが風の前の質々にたんせき微熱を観りませんが風の初め質。 し時には略核の中に血が混り断いた。 と恐れ怖き悪などのものである。 と恐れ怖き悪などのものである。 と恐れ怖き悪などのものである。 といるとなるとなる。 といるとなる。 といるとなるとなる。 といるとなる。 といる。 といる。

ぜんそくやキカンシ病

○ぜんそくの發生 o肺せん。 肋膜。養生 んせきの

0

からでは歌まぬといふ恐るべき なくては歌まのといふ恐るべき か笑、朧せんカタル、肺結核、シ炎、朧せんカタル、肺結核、シ炎、朧せんカタル、肺結核、シ炎、臓せんカタル、肺結核、シ炎、臓せんカタル、肺結核、 らか時の供子 を防ぐ事を教へてあ ひざい目に遭ふ事さ です。、気抗歯になづたり顔へ 穴があいたりして、 それではお子様がお可哀さう 健康美の為に、 のだからさ云つて、うつちや けて下さい。 特長を有つた 左の如き比類なき へございます。 ライオンの感じで とうかお子様の御 本 常歯はどう世脱り残ぱるも 夜寢る前にも 小

平 養 教性

二三四

太郎は歌みだや覚喉の復習を

版教してゐるやうな場合には、 は、それから潔液な水に手頭の補 と、それから潔液な水に手頭の補 についてゐる場やよごれを提び去 い、頭に積を洗り蘸して一通りよ ごれがされるまで數回拭く、そし でガラス酸に酔着した水分が八分 でガラス酸に酔着した水分が八分 でがラス酸に砂着した水分が八分 でがラス酸に砂着した水分が八分 でがラス酸に砂着した水分が八分 でなく、 として来て、 大の心られる。 でのいられる。 でのいられるのが から一つ当正が好きで 一代総練工なぞにけ最早興味が がはさい。 がはさいが見る出 とのがしているのが ががまで ががまで ががまで ががまで ががまで ががまで ががまで ががまで ががまで ががまで

こんなっきはお母さん

は取れなかつた汚駄がすつかり取れなかった汚駄がすつかり取れなかった汚駄がすつかり取れていました稿で拭くされだけで

ニア水を水面に生分ほごを加へた

から濫湯五合にアン

は大那の此の上もない砒素時は大那の此の上もない。 をするさ、きつい目に合はされてもこれずのであった。それでもこれずいは此められず、お母さんが近けは此められず、お母さんが近れている。

まだ汚點が変

明されいにした中央部が飛び形れりに織ふやうにする、中央から端のがを掘つてゐる中に一めると端のがを掘つてゐる中に一

つ四隅から拭き始めて、中央を終

ばならないからである。 するさ二度危うい思ひかしなけれ つてるてそれが外側の方だったり の外側から始めて、

ら腹もやらず塊を告ぐることも

すておけば毛細い

揉皮で贈上げるさガラスのほんた一通り挑び終つたら、そのあさな 一にも道徳の ではるがない

最も理想的 朝食前の便通が 何秘し易い人は

一回が普通であって智慎に依っ 食鹽水を飲む事

したり、めまびがしたり、時には確にニキビが出来たりして終になる、私い便秘が置く時は何時なはならに射性の容配に拡脱がされたしに射性の容配に拡脱がされる。私い便秘が置く時は何時なる。私い便秘が置く時は何時なる事になり帰人は不妊症に

パウル 氏

でも貼せんカタルでも脱結した。 得らる」ので殊にぜんそくでは、 の苦しみはのんだ敷から病しなができるのでみにぜんそく。 ができますから翌日元氣が衰った。 ができますから翌日元氣が衰った。 では、まますから翌日元氣が衰った。 をずに活動できるのであります。 をそして少しも融作用や毒氣がある。 をそして少しも融作用や毒氣がある。 をそして少しも融作用や毒気がある。 をそして少しも融作用や毒気がある。

です。全国対る機の薬店にあります。全国対る機の薬店にあります。

ベウル氏散總設廣元 合番地

大連連饋商店街本町迎 柴 電:1111110番

具選馬產 婦小 各姓島制何人兒 種器式根表 科科 相字科科科談往

安 柴 部田

なが満洲に赴低したのは明治三 ・ 大年の候、朝鮮の多島家で選鑑 ・ たいから関東州に ・ といかのででであるの人 ・ といかのでである。 ・ といかのでは、 ・ これから関東州に ・ これから関東州に ・ これから関東州に ・ であるので、 ・ これから関東州に ・ これが ・ これが ・ これが ・ これが ・ にから ・ にが ・ にい ・ に ・ にい ・

がら準頭で馬車を物色するにも事。 おつかなびッくりで、 當時は頭の 数壁 でんぱだつた準頭さ 養電所の間の 数壁 で

・ て満洲生活の不便を郵便ひ、炊事 ・ で、候も治ら七輪を膨下に持ち出 ・ で、候も治ら七輪を膨下に持ち出 ・ で、候も治らう道理はないの ・ はなり、やな騒ぎ、秘はかれ

日、 窓れもしょ、 野どのかま中天時化に鑑まされて貼がまされて貼が

人が地震されたないていたが、

ら入れられたのがロシャ町の北

が大連さ金州にそは三章さ云つた式

卷の順旅

法院を通じての思ひ出不便だつた宿舍の生活

がに出ても驚時は寒氣も酷く、概 外に出ても驚時は寒氣も酷く、概 人の寒も少く、ニーヤさ馬の水便

土屋高等法院長談

の実験で整次に責められる、他のの実験で駆びしくなる事も必くなかった、経典が来る送、関東州

の事であった野の、というとの事代からなが、ロシャ時代には在に一般ない、ロシャ時代には在を解があるが、ロシャ時代には在を解があるが、ロシャ時代には在を解があるが、ロシャ時代には在の事代から変が、ロシャ時代には在

始めて關東州に乘込んだ

行六十餘名

女中の雑居へ帰に子供

人選人

·

9

粉好

(廿九)

異が代り番に各家族の御用を動め は道具には観され、愛りの六 は道具には観され、愛りの六

法職が法確が法

出して支那人各界の購買者殺害し職の日曜が加えて仲。節前日の買

り一段上の支那のお役人連近

水害救濟

客天の西塔の境内に日露戦争 雷

ロシャ耐人が四、

- 萬圓か百萬圓か

義捐廉賣會

金を目あてに侵入したものら

場に急行し犯人の大捜査を

西塔境内の

金貨掘出 慾張の支那役人

金票六国を強奪し

教專

寮祭

小春日和で大賑ひ

全滿弓道大會

仁會号道部主催全滿号

奉

天

(四)

ー、黎前庭内の籃探し等押すな押 総総移く寮室の裝御、食堂のパザ 方教専門州小學校講堂で開かれたってなで大脈はひを呈してゐたが一 金製に何れと観光な喜ばせ盛大生活シピュー、音樂、八木節等 奉中の運動會 左の順序で開催されるが多数参加 道大會は來る十九日午前九時から

水災義捐舞踏

組が優勝ら盛會を極めて午後四時脚艦され五塁年を的、赤、紫、青脚艦され五塁年を的、赤、紫、青脚艦を利力を将駆したおり、赤、紫、青 本天中學校の秋季運動會は五日 慈善舞踏會が開催さ 張學良氏夫人于鳳至女史の主催 大會

豪大園を強奪し逃走した怠戦に入し脅迫の上班大洋二百十三元人と脅迫の上班大洋二百十三元 午前零後半頭車河縣を東南方 整等舞蹈會が開催されたが今を時 動く學良氏夫人の主催さて内外費 を表して変加 などの總質揚高三萬元に差し響天大場料六千元、花館、顧別、メース場料六千元、花館、顧別、メース場料六千元、花館、顧別、メース場料六千元、花館、顧別、メース場料六千元、花館、顧別、メース場が、一番の場合の け森島、森岡兩領事等官民十數名する者約一千名に達し日本館から 四日午後八時から北陸の學良氏別の日午後八時から北陸の學良氏別 未曾有の盛會であった

人組の强盗

ばかりで観貨一つ見震らない、そと、大に響まれたたが何處を掘つても出るものは水と後三時から橋立町葬寮場に於て 金貨を掘営てなければ止めないさ 六ケ所も掘返 で向せつせき井戸

▲三津關東廳內務局長 五日朝來 即日歸旅 即日歸旅

後五時から洞庭春で張宴するさ練兵場に於て教練の音関をなし午季天訓練所では八日午後一時から 白系を装ふた

赤化宣傳員

ので態深い日本人が掘り出しに掛ってあるから日本人の掘出し罷り成であるから日本人の掘出し罷り成であるから日本人の掘出し罷り成であるから日本人の掘出している。

センチンの異魔に移民さなつた落 際に出てロシャから避難して来た で三名が無難國人さなつてアル ウで恐ろしい逃亡の一幕を語る ちのびて行く、彼等は夫婦者さ一

數百名北支に潜入

生の際迫を受けどう さ要君が話かけた、それによるさ

車支流線には除雪あり、洗線の大車支流線には除雪あり、洗線では目散りをして冬能りの整備では1を作ってある、ハルビンの能験に立ったを含が解数に機を包んで死のかったを含が解数に機を包んで死のであり、失験されたが倫兄、馬賊、強盗が機行するのもこれからであ

競

恰も秋季戦馬大會開催に差迫 員總齢職の意を漏りして居た 員總齢職の意を漏りして居た

說したので 改革を力

實業補習學校 2033101000 -二三四五六七八九十 0000 新學期開始

東州の司 能度を布いたのであるが、其後古 あつたに鑑み、異像ながら舞かる あったに鑑み、異像ながら舞かる ながら高等状院長の管下にあるたれがら高等状院長の管下にあるが、其後古地がら応非、今非等の 部氏來藩の際地館を搬察官さ二つ

市中軍 30231010000

行は臨時体製・十月六日は他秋節又十日は双十節 代書人の取締

吉林高等法院では各縣地方法院に 古時は人民の振光殿からずさなる 中國各地方法院に之れが取締を置 中國各地方法院に之れが取締を置 中國各地方法院に之れが取締を置

これ標を發すのみで夢ぬる人もして今に語卓さなつてぬるが二十 真明るい浄土に浮び出たやうにう一般等はハルビンの町に出た時は事 前に監視兵に養見されると銃殺さのる、若と途中この危地を脱する

職員一行十一名

以東上 (味の素主) 日來五 線會員一行十八名 四日 頭間がいは、約、地

興業課金

馬俱樂部

スポン

野球戰

列車區、地方部、驛勝ち

市中・機關區はドロンゲー

五日夜派順へ

濱

はこれも生きるためであるがはこれも生きるためなりないが、ペ、ウの勢力は一切のいが、ペ、ウの勢力は一切のいが、ペ、ウの勢力は一切のいが、ペ、ウの勢力は一切のいが、ペ、ウの勢力は一切ののいが、ペ、ウの勢力は一切の チンだけに六萬の移民がゐる付さらいへない、現在アルゼ 横行する冬 泥棒や强盗の

職な党渉を職りの決議する特殊職 を増設せんさ競馬が無難でして之に がであるが根密の無対を強してあるが根密の要が は不中能であるが根密の馬が無難でして之に は不中能であるが根密の馬が無難でして之に は不中能であるが根密の馬が無難でして之に は不中能であるが根密の馬が無難でして之に は不中能であるが根密の上百八十個 を登録を職した。 のの公費を職にて馬索 のの公費を職として之に

馬倶樂部の

のが、はせ居たるに最後の七回に登つて の差に転送を繋びた繋迹壊九名對八 のが、大きないで繋迹壊九名對八 地方部軍文四監を入れ接職的情熱 列車區 100210五六七 計 0016 A

地方部 4000五六七 計 6A 16A

武富參與官

武監督氏は來る七日に當地に立寄、滿餓視察の途にある抵務省影與官 省會公安局に於ては此度西關に消害を無人とて正事に着手し郷屋長地を購入とて正事に着手し郷屋長地を購入とて正事に着手し郷屋長 がせついありこ 仲秋節の臨休 西關に消防署

南池寛氏

(対象を) ◆五大長篇小說◆

脱れ着の身、着のま、でチョルオート はあのである、餘衡なくそれ故に 変分でも皆能へたクラーク階級は 変のまってチョルオート できばいするのが順路さなつて 餘儀なくそ る、三日夜新市街窓陽街で二名の が濃厚さなつて來た、掏換、種っ が濃厚さなつて來た、掏換、種っ 氏は就任挨拶を乗れて夾哈 秋專務案內 夜新市街遼陽街で二名の

で東支にてはこの日を記念するたさになって三日は六周年に驚るの 東鐵が露支合號さして經營するこ

安東秋季競馬は新義州で目か同じ

講演所に

八上總屋の日那衆の議がは過れる

民衆茶園

臨時競馬說

し六日午後六時中から民會公會堂

東鐵合辦記念

局の職物 本月下旬頃には開業

できれまいま謂はれてゐる 武富参奥官一行 武富参奥官一行 武富が一致原本テルに一演の後四日 では難上地が事物所長の繁四にて鑢 では難上地が事物所長の繁四にて鑢 では、本生のがでいる。 では、本生のがでいる。 で変義前氏な志多娘の見送りがあっ 事世九日無子したので保樂部員、 事世九日無子したので保樂部員、 窓上中には來月臨時難場無權を希 窓して居る向きがあるが今回關東 でる事さなった為め來月開催され でる事さなった為め來月開催され でも事さなった為め來月開催され たいます。 一古れ省立道公教育館長は省城中馬 に民衆楽園を設置したが其の方法 に民衆楽園の三ケ所の線域所 に民衆楽園の三ケ所の線域所 に民衆楽園の三ケ所の線域所 に民衆・一旦の一方法 一、起讀者は均しく氏名を記入す一、本茶園質施時間は年前十時より午後三時迄三月より九月の間は午前十時より中愛年二月の間は年前十時より中愛年二月の間は年前十時より中であると

公設市場の前に

露天市場を設置

間外に携帯 で叉は任意に 関陳列の新聞雑誌其他の

語 書籍は館外に携帯も叉は任意に 活損するこさを得す 五、不正な信書は之を禁す た、手記を認むる者は入館順序に 依りて行ふ 在郷軍人 は信箋封筒を備付け入

は此日の除幕式を更に意義あらし

三聯隊記

念碑

廿五年前の思ひを

新たに

五日盛大なる除幕式

生の影響なる壁金を基さらて翻天生の影響なる壁金を基さらて翻天

今日の案内(八日)

選を行ふ管である。選を行ふ管である ◆スポンヂ野球酸 ・ は二時よりスポンヂ野球准優勝 ・ は二時よりスポンヂ野球准優勝 ・ は一手九十三名及無匹百 ・ と十頭は今明二晩附屬地に宿泊す ・ と十頭は今明二晩附屬地に宿泊す ・ と十頭は今明二晩附屬地に宿泊す 職希認者は民會又は地方事務以完 音野大洋二元(金票一圓十錢)出 音野大洋二元(金票一圓十錢)出

職が日支間で離れてより計畫中だれて、 をはおさらて支那側が受持ち敗がて、 をはおさらて支那側が受持ち敗がで、 をはおさらて支那側が受持ち敗がで、 をはおさらで、 をはおさらで、 をはいる。 をはい。 をはいる。 をは、 をはいる。 をはいる。 をはいる。 をはいる。 をは、 をはいる。 をは、 をは、 をは、 をは、 をし 日支懇親會

敢然飛行機と一次死の英佛海峡

豪騰か? 痛快極まる 一騎討ち!! 實戰記

をでせていることは赤き血に燃ゆる を性の腔であらう。 版北大野水赤 が低と情熱で大の機に緩いで辿って来た。 な壁が媚と情熱で大の機に緩いで辿って来た。 な壁が媚と情熱で大の機に緩いで辿って来た。 野球騒動錄 五十錢選 事實小說三篇 戶小 崎石 町川

旅

满

洲

我題解

時部隊內具都包

多周

握る

季體育會

重砲以 1

運動會

紅 1 未 追 开 (水库) 2 追 开 (水库) 3 开 (水库) 3 开 (水库) 3 开 (水库) 4 水 (水库) 4 水 (水库) 5 水 (水库) 5 水 (水库) 6 乙 中 野 (水库) 6 乙 中 野 (水库) 7 中 野 (水库) 7 中 野 (水库) 8 竹 山 (稅務)

園村田山村部智藤川

284153976

歌和珍く嘘い努れを覺えた斑藍會 で無事態とい秋の大運動會を**り で無事態とい秋の大運動會を**り 6 河 内(庶務) 1 吉 岩 縣 口 所 縣 2 大 齊 江 縣 4 江 斯 野 田 (本) 5 核 水 中 小 9 小 1 - 3 1 - 0 0 三 1 0 四 0 3 五 0

ドにて開催数百の脚衆スタンドを大倉は五日午前八時旅順グラウン 大會は五日午前八時旅順グラウン大會は五日午前八時旅順が一中學校第十八回陸上競技 中の運動會

たけ 旅順民政署員家族會は都合に依り 野球珍試合

報益周年紀念

\ 十一日午後決勝戰 は五日の日曜日午前九時から同校 は五日の日曜日午前九時から同校 は五日の日曜日午前九時から同校 が運動員和で藤順年中行事の屋外 が運動員和で藤順年中行事の屋外 野歌を行ふ豫定である 野歌を行ふ豫定である 工人 愛索金伊拉佐田龍津深 865439 217 5 2 3 16 61 7 9 8 2 1 3 0 3 PM 1 0 五六七八 A 7 計 12 A 盛大に終る 生れて初めて振るポールを追走す に過ごすは心変りさあつて四日午 無難の野球珍試合が撃行された、 無対の野球珍試合が撃行された、 の短し、 くも閉殿したが紅地の駅長を任手日窓の為めドロンゲームとなり情 コアーで自総少財派艦城した當日 素節移養敵法律言以此著社 選日新華已主馬風燈循環似此高及送 由華待衛不備載使臻善美時事變 水是陳義務正數詞匪修法政宏征歌 緊作尚州山川郊 化大式青報流布 過週篇幅記盈論議

無かつた

学 埋め盛大を呈した、午前中の競技を終り午後一時より東近大を呈した、午前中の競技を終り午後四事無事財会を発り午後四事無事財会を発り午後四事無事財会を終り午後四事無事財会を終り午後四事無事財会を終り午後四事無事財会を終り午後四事無事財会を終り午後四事無事財会を終りて後に、午前中の競技を終りた。とこれり製造式を得り正子体館、午前中の競技を受けるという。

開催されたが何れも盛會を極めた 高等女學校籌堂で「婦人鵬渡會」が 會」が催され文午後二時から振順 大朝籌演部長村上寛氏の「子供の 大朝籌演部長村上寛氏の「子供の

名物

鑛山祭おは賑ひ 善男善女の参詣ひき 緑出した餘興の數々 もきらず

社殿で行はれた、社前の磐越角が、 とにもお祭漁分を流配の代表者委列のうへ とぶめ谷が配の代表者委列のうへ 今三千米園崎鏡走 一着黄組、二 等赤組、三着高田、四着白組 石の個人成績 一着(貴)山崎、三着(貴) 分二、二着(青)山崎、三着(貴) サ

三八、二等(赤)松元、三等(白)

(日曜火)

全鞍山陸上競技 五日盛大に擧行さる

た、プログラム及

は飛んで、

江も鳥めに転になったほどであ

かくて大幅はのたうちまはつて

(H)

に主義の総動を出てなかった、数一位家である。然し底線館時代の歌 を動は外交館さいふよりは、政

しそのま、に破つてぬる、その外が動つてぬる、無はおくになってぬる。 のはおく できょに破ってぬる、その外が動ってぬる、 のが動ってぬる、 のが、 十年の 征南役に 大阪を中心にして、 西郷に呼駆して 新軍などでもその 耐空に 歌ふ

いふなら、伊藤も一緒 へさいふのが、山縣、

ないふこさが、日本に於いて随る さいふこさが、日本に於いて随る マルクを現て低じてるた伊藤公は のロシアさ手を握らう

等の媾和を結んだこさであらう。

伊藤公は、日曜同盟総組の意識を担内閣が、小村外根、林重公使

は日英同監修約の締結さ日陸奥の日清戦等に對して、

来たことを知った公は、鶏火の妮 もつて、ロシアに行つてるた、そ

で、の質めに配合くない」で思ったのは、第四次仲職内閣の外根だった。 は、第四次仲職内閣の外根だったの様との職るの職るのを終月まで出现え

が、職職の來島某に驟弾を投せらのは陸奥であらう。 100個州屋敷のあさて、大照外樹いま見る外海衛の基礎を作つたも 100個円の外務省のあるさころは「年の非上外樹以來の外突に點して

在東京

者

協商さ、ドイツな中心ごする三國 の外交界には英國な中心ごする三國 の外交界には英國な中心ごする三國 の外交界には英國な中心ごする三國 の外交界には英國な中心ごする三國 の外交界には英國な中心ごする三國 の外交界には英國な中心ごする三國 の

いふので、柱がわさき、観遊していなので、柱がわさき、観遊しては雅媛だからさ

同盟さが錯綜、野立して居て、日協商さ、ドイツを中心さする三國

選手競技士二種目、一般競技力種、所より同校グラウンドで全生徒人時より同校グラウンドで全生徒をある。 然の四級に分ち、 青組覇権を 撫順中學の 企走

和)三分四十七秒、二着(青) 一等(白)金川一米 一等(白)金川一米 一等(白)金川一米 一等(白)金川一米 一等(白)金川一米 一等(白)金川一米 一等白、二青、三黄、四十、四者赤 一着(春) 仕 木 川 一 着 一 着 青、二 着 黄 一 二 着 青、二 着 黄 四着白四着台、二

八三赤、四青 杰西尾、木村、小質、 松走 一等白組〈籔原 白、二黄、三赤、四

着安本 本走中縣(乙組)一等(青)金五米 四九(新記錄)二等實驗、三等川 四九(新記錄)二等實驗、三等川 田 一等永松、三等生出 本千五百米(乙組) 一卷(青)金五米 一等永松、三等生出 本千五百米(乙組) 一卷(青)金五米 一等永松、三等出 一等(青)金五米 一等人式)一等(青)金五米 田・遼鵬特慰敵組合では十一日午後六野を留する 特產組分發會

二千四百届程の金が出來た。然ら、

大田 話二三十間あれて架設で 正直洋行 電近五五七番 正直洋行 電近五五七番

部蓄寫

備チー

キワ特工舎

音真滿器機鮮

するのだそうだが、頼のは自分の裏を変って、管

天帆高級純生渡む使紙は

白帆

高級お化粧紙 は

印書 邦文タイプライター 大山道 小林又七支店

通勤家政婦 (深事]知)一日一圓 (深事]迅速派遣 (古人大

一等〈白〉佐土原十米九 等桑野、三等片圆 一着〈白〉米山十二秒 、二着〈安〉 米山十二秒 鳳凰山紅葉狩 用法でもくわして

4八百米メドレーリレー 一着赤組(石井、釜床、山田、藤田、土居)二着青稲、三着黄、四着 - 白. メドン 一等黄、二等白 一等(青)佛田十一 着(青)北浦二着(黄) を を を が に 大人の母堂まる子ル自つ、 した雑様に六日午後三時職祭興國 した雑様に六日午後三時職祭興國 した雑様に六日午後三時職祭興國 した雑様に六日午後三時職祭興國 した雑様に六日午後三時職祭興國 した。 **凡氏母堂死去** 執行された

五日各所應訪告別挨拶

頭地委議長 溪湖

果谷所長以下関係者列席の関地方委員會は二日午後一 長選舉の結果左の通り確

▲不滅の結婚愛 (ストーでは、単語では、計画では、一切の大学、馬島間、井澤三樹がしかも今日吾園の性問題は神がしかも今日吾園の性問題は神がしかも今日吾園の性問題は神がしかも今日吾園の性問題は神がしかも今日吾園の世間題は神であれてある、然も一切の文化が新らしい国際のの色彩を以て前述する現代においてある。 刊批評 記三 記している。 一大学がきした程にも感じない。 一大学がきしたが、個分階が整いの 上に命中したが、個分階が整いの 上に命中したが、個分階が整いの を変がきした程にも感じない。 で繋がきした程にも感じない。 で繋がをした程にも感じない。 で繋がをした程にも感じない。 で繋がをした。 でする。 でする 一度目のは大幅の中級にあたり さしもの中級もや、破れたので、 さしもの中級もや、破れたので、 が動は大いに続り出し、話の機な が動は大いに続り出し、話の機な に二度機をなげた

その後向きになった職に、實動を発しる血は河水に流じ、 とてもらってお前端大婦の生活費 とてもらってお前端大婦の生活費 どうも兄夫婦は心がけがよくないの仲をわけへだてするではないが お前に厄かをかける機になるだらから、しまひには跳離しなくして 新都縣の粉乾さいふ邀級のものにれるなさ言つておいた。もう一つ も三百兩預けてある。

七百七千八

外交官物語

つたさてでもご心配なさることは ばかりだのに心細いここをおつし 貸間 貸間

現、警敵を探げて、干氷の前に至一湾の離らは大いによろこび、資。

これより以後この通の船路は安

観に如かすで、

貨家

音野 矢代 電四八一五番

るのであっ

たものは後から、同時に進むこさ もつたものは前から、珠を持つそこで沁の眺は課略を用る、剣 なり、船が下らない。 芝居織りに風邪を

兄の居ない指を見て文簿に言ふに ある日父は萬一を慮つたこ見え る。郷さんには兄には知らしてくい、友選に餓を千百雨あづけてあ 「城内の郷景義るいふわしの他の 女中 邦文 タイピスト短期養成

大圓信濃町 景山 景山 景山 景山 景山 景山 景山 景山 景山 景道三一元以 貸家 町九三 電九八〇一 比要洋行 関系統 電話並に信用給料生活の

チチ モミ 大連市 常野町六七 電話三〇四九番

ラチ

門札が関ラを

内科性病内科性病

河の離らはごうも之れでは果し がない。解だけでは大腿なやつつ で空中に引き上げ、干水にかくさ を はのあたしにさざまつてくるくる はのあたしにさざまつてくなくなった 野又 艦に 師つて行く。 又 腰 郷に 吹きかへされる。こんなここを五 次 吹きが なってんる。 こんなここを 五 る。なり能に置してやり、その使いればないなので驚火報告する。 するを触はつきもごされて百歩 (王五) スス を対域に一人の見がある。 を対すて側室の子さいふので見の交 がは「側室の子さいふので見の交 がは「側室の子さいふので見の交 居る、今は四川省金紫縣の加事をで、厳二十三、父を朱昱さいふて はつて、船の沈渡を現れ、他ふい 命をたすかつた多くの人々のうち に最女煒さいふのがある。 ないないです。 ないでは、 おいたのであった。 次 期 畵 をもらひ、大へんを過されて特殊の でに行き、観三百届に利子十七届 でもらび、大へんを過されて特数の 「枕秀がは自分の妻を實って、官の出入の客が口々に の出入の客が口々に の出入の客が口々に かさいておきなさい。このこうの からいておきなさい。このこうの ったので、隣席の人に様子を酔く で感じておるのが耳にはいつた 毒なこさだ」 連続のお家に強けたがは文庫にもつて収めてしまつた。もう一つの 程なく父の朱昱はあへなくな 料別就は泣く泣く父の難式を

古金 郷白金貴金属、ダイヤ、古野町二二 鈴木金屬堂 公平なる相場は大連家内対に限る では、カイエー目下を業中都合 電話二二四〇七

は共に信仰的生活を送ることは共に信仰的生活を送ることを事由に依り御幹に泣くての職にあられる後の身許確實地とはあるところをでいる。

持田順天堂 電話三二〇九番

月110一番地

は左記へ 電話二一七 製地至急格安分調系 のでは左記へ 電話二一七

唐木 細工製造販賣並に修繕 不用 品席價質入網報次第2 版 本 電話二九一四番 大 谷 商 店

町八一 赤羽 電五〇一九 度へばすぐ肥える毅實元 度のばすぐ肥える毅實元

老舗権利賣賃を出入、相互社権利賣賃を記述

ED 刷

記事ンの食パン 一斤金十二級 一斤金十二級 大山東七九

野傷 病ハリキュ1 ・ 病ハリキュ1 ・ 病ハリキュ1

沙河口市場前裏通り小路 城戸電九九九五番

マッサー

第一日本の第三十十十八年の一日本の第三十十十八年のマナギャへ大連市派速アペート内 電ニーナニー

算盤の御用命は

電話五四三九番

宇野町 一萬辆電話七八五九番 中書 邦文タイプライター印書 邦文タイプライター印書

不用 品親切本位買受

にはそれを知らさず他人に依頼 ので、自分の否使 説の交鐘は三年 説の変鐘は三年 まふのを恐れたか 交触が持ち出して

術◆

タ刷イ

簿 プ鮮 第2 第2 第3 第4 第 9 日 第 日 第

金三拾銭増

番です

助けられ、ぞくに 施で奴儡の艇に達 の脱減をつれて四 交煒が金堂縣に ずいにも常代派に 物品 以上午後六時より面談 西通百十一ヤマガタヤ 電二回の 販賣員數名募集二十五歲 店員 市內要保證人際民證人

英語 社員 電話四三〇八英學

・ 市内但馬町二○ 文 光 堂 市内但馬町二○ 文 光 堂 一 間宮式手提金庫日、支、 東京電行第二○一五・八六八八

天津 ボーズ

天榮堂

信濃町市場前 電五二九三番

烯洲牧場 電話六一三四番 パタークリーム **刀劍** 武器一切鑑定並實質自家

家屋 修繕專門 文那 原數與會話古今女尺價時 電方北京人 電二二九六五番

ミシ

河島ミシン店電か、大八四、大学一切は、常盤橋

第一個 語数授後六時――八時 カラコフ

蓄音器

西通常盤橋際千山閣電四三六二

フヨ ウ品高價質受 金龍 競性命保險證券に限り金 電話と金融

日隆町 さかいや電五四三七番 合質月二週初心者飲迎清 水二毀指導の園基俱樂部 三河町 大連棋院電話八六七五三河町 大連棋院電話八六七五一一 音野町六名古屋館電六三一一 宿料 習字

池内 電八六七五

新後屋**曾店**

古着 店道具高質買入 日隆町 たじまや電六大〇一番 大連ハム 内地みのげ 電三七九七 大連ハム協會

貸衣裳

連搬業に經驗ある活動を対抗に付金相談を加たく質別の方なれば資金を表現面接

家政婦の御入用の節は 家政婦の御入用の節は 婦別託見所

中学 大連牛乳株式會社 電話四五三七番 電話四五三七番

かる。西に上土成の大連二乗町10四番地上 四、株店

一時間修繕

吉川組支店

洋服類舊裝

新付引き延し電話二一五九八番回日本標寫質時へ養夜撮影及現像 日本標寫質時へ養夜撮影及現像 一個別一四番地 吉野町電話四六二七

7

貸家 水機房增

薬はヒシカワ薬品

記話七八九三番へ

モミ

既治御望命の方は

電七八六二

音野町電話で

の調節

「酸ぐに追ひつく

を一頭間分苑買求め早速服業を始不治といる

はれた脈病に囚はれ、

と感謝のどん底から数はと概要のどん底から数は

おづけられ、観いて溢汗、配にしました。

私の療病體験を語る

^{第 流} 教育美談

其百十七

有

田 音松 - 伊藤彦造書

グラムロ

山鬼の傳説は作

b

鬼も亦佛者の方便もの

完全なる日日

南山仙の効能

山上に関属し、大側線法の質点に至った。
・ 山上に関係し、大側線法の質点に対したる結果、左の如例を呼ばれてはいが、「南山仙」を服用してはいが、「南山仙」を服用してはいい。

山山を砂臓するに至っ をかり、海域四千玉 をり、海域四半玉 をり、海域四半玉 をなりし背信を得たの となりし背信を得たの となりし背信を得たの

訳は、日よりは寧ろ大便に結果であって大便は結果であって大便は結果であ ロよりは大便の方に重き



花の蕾ご散る恨から幸運 にも数はれた

知れませんが、私と

は職権内股類として、静襲學上最有効と確定し、将指蒙主家

等にて精楽配点せられつくあり、何内勢省 生試験所の対象せる衛良薬を配剤せる事を保 す。潜し脚端の間部に違へる事を耐見せる時は

歐米醫科 大 學

なる日配の一頁に過 か、その傷らぬ告白

宮原ミサチを設めて

した。膝尖加容見……嗚呼信らした事も護夜か知れま 私の體驗 れよこれよと迷ひに迷ふ

金楼 木村 庄平 は、 今窓もなく同病者に私の全快家を ・ 今窓もなく同病者に私の全快家を ・ 一部でしたが、若しも再 ・ 一年を翻 ・ 一年を翻 ・ 一年を翻 ・ 一年を翻

田 ・ 生の整蔵を繋続するものは疾病で ある。軽に結核病は不治の最極病 なりと我々素人の難にも遺俗的に なりと我々素人の難にも遺俗的に なりと我々素人の難にも遺俗的に 有田ドラツグの間を採して間答にの壁へを材とし、山形市旅館町に **東炎に侵触せられ、市立の害院** 他病である。これと異名同系の 既を併せ、辞人細説一時間余、茲

000000

しきは

ぜんそく

請合藥 請合藥

五

五四

を賣る不 正者あり

加ふるに観客豊富なる機器上の風と を 日まで財務に低迷せる不安の電解 一 微し、心気毒性を働い病物場に の配気を除り、一家を事けて影響のの配気を除り、一家を事けて影響 被索を受難し、卓部を技術として 機へ離き数部繁有田が脚繋と同館 級、病則に勝る驚いと以無し胜生連股他に四週間、効果を対数野

际仁王立の靈薬 手 全快者 堀江三太郎 自宅養生の注意

大連但馬町

0

安東県市場

慢性胃腸病

請合藥 請合藥

州南本町 水京 本

•

O

左記所在地の専賣所にて

同何れも瞪いとの併用差支なし、故に腎臓 否心したる異様にして、その嫉俗大なり。 郊の高貨業を配戴し全快を一日も早める様 然に所郷並に軽観の治脈脈は今回新に最有

知人に教へられ

どうしてい

現れるかけ

め、目に見けて転換に向はしむ。

を去り物件を防ぎ、職を解めて安眠せら

高貴薬を配合したか何が故に二千五百圓の

王快を迅速なら

むる新製剤

キログラム一千五百圓

別伸せるものなら引伸してもやり みとしてみたのに、大能になる見 男数にが風邪にかより、高熱が順 を開かが風邪にかより、高熱が順 を開かが風邪にかより、高熱が順 を開かれ、五間をしがるので小兒科 を開かれ、五間をしたる人のとしてるためでからず思案にあくんである。 を開かれ、五間を日下り始るので小兒科 を開かれ、五田を経る今日の を開かれ、一葉間後には応長 を関い、の回のなら助けてやり を開かれ、五田を経るので小兒科 を開かれ、一葉間後には応長 の行は解答を受け、有田雪松接数型。 を別がは、五田の日の を別がしてまるためであた。 を別がは、五田の日の を別がしてまるためであた。 を別がは、五田の日の を別がは、五田の日の を別があると、とも歌句に養 を別があると、とも歌句に表 を別があると、とも、とも、のの。 を別があると、とも、のの。 を別があると、とも、のの。 を別があると、とも、のの。 を別があると、とも、のの。 を別があると、と、のの。 を別があると、のの。 を別があると、ののの。 を別があると、のの。 を別がある。 を別がなる。 を別がある。 を別がある。 を別がなる。 を

ろく

現

局貴藥配

合

子供

命は

と数んで翻ぎました。その後有田と (窓に退院し、別線を服用しスッと、) 「製工票間分の服用で一層經過もより、製工票間分の服用で一層經過もより。 大院中子供の カリ 受快しました。 入院中子供の カリ 受快しました。 入院中子供の カリ 受快しました。 入院中子供の カリ がられ、 間はるくまくに有程策

特製治肺劑が開始 H

別製治肺劑於明治 本郷の服用により味を置め、食慾を進め動

気と、非型光敏が変せし成然たる む宗権連載の祈りを様ぐる髪心よ 前すべき、有田ドラツグなる良弦 | に味べて、同学の髪者に層間を履

形山脈 高橋路太郎

悩める同病者の為に

給ひませんでした。新聞廣告は教主有田樂のあることを歌へてくれました。早波吳市中連町六丁目角。 田書、形駅治脈郷と館被紫及實際、 一任標の親身も及ば如親切なお謎を 一任標の親身も及ば如親切なお謎を 一日標の親身を成れ、主 一日報の表別のあることを歌へてくれ 一日報の親身を成れ、主 一日報の表別のあることを歌へてくれ 一日報の親身を成れ、主 一日報の表別のあることを歌へてくれ 一日報の表別のあることを歌へてくれ 一日報の表別のあることを歌へてくれ 一日報の表別のあることを歌へてくれ 一日報の表別のあることを歌へてくれ 一日報の表別のあることを歌へてくれ 一日報の表別のあることを歌へてくれ 一日報の表別のあることを歌へてくれ 一日報の表別の表別のより、歌へられた響生

田さしめ、それを受領すると田さしめ、それを受領するとの観察はの間核にあらざる事の宣誓者を差している。

事末も疑ふ余地のない立派なる至快者である。 快者と決定し、新聞を以て天下に譲渡する次第で、

微重器査し、**智師の診断の結果全**定状者御本人より全快の鑑配ある

変明から其の全快者を報告して來るのでを分たんとする標志の向ある時は、

上を借つて世の同病が微出するのであ

無職知方を照會し、事践なるなど者御本人に直接書館配使を以て

はないたと助情を打ちてより身間が によく助けを打ちてより身間が では、脚に異様の部みを間に、食 では、脚に異様の部みを間に、食 では、脚に異様の部みを間に、食

淺瀬を渡る

御買取の際左の如く

發賣元末原日本橋通三

本 舖 大阪内本町二

100

有田ドラッグ商會主有

音

に歌作すべきに関系である。 院報は子孫に遺憾し一家を破滅するに致る歌 本側はヨコネは切らすに、カンソ其他物質に 原因する病気、殊に二期三期の重症にも服用

術ががとれる。これが何

直に効果頼れ、治癒の目的を連かに達せしむ。

り光んだりして見る。それがりん影響である。 有田ドラツグの薬を扱めばその減減が目に見 りん病の絵音法は小便をコップに取って見る 默でりん病の檢査法

効なき患者は

の手段

右記有田ドラ

所

御來談あれ

一刻も早く服薬せられよ。

必ずこの文字あるものを御買取あれ、 『有田音松鑑製』もり、

日曜の催物色、 ・ 日曜の作物色、 ・ 一日曜の作物色、 ・ 一日曜の作品を ・ 一日曜の作品を ・ 一日曜の作品を ・ 一日曜の作品を ・ 一日曜の作品を ・ 一日曜の 一日曜の

けふの寫眞

七圓七拾錢也、一拾圓八拾錢也、一

なり、総局職は五日午前九時間分 が大倉の機能は五日午前九時間分 が大倉の機能は五日午前九時間分 が大倉の機能は五日午前九時間分 が大倉の機能は五日午前九時間分 が大倉の機能は五日午前九時間分

でなって、シングルスは新進小でなるとなって、マタラン、シングルスは新進小ではない。

飯流紙の優勝さなり

脚八拾綫也、三十瓩入 椒查特等四十三瓩入

發電通】早帝野球二回

帝大1

球大會成績

戰

東海殿所の河合、高浦継が優勝し 大倉は五月午後も午前に出郷さ北 大倉は五月午後も午前に出郷さ北

小寺見事優勝す

ダブルスも藤田、

小寺組勝つ

全滿庭球選手權大會

配(三维

米上り次第(本月末頃)

を監察として居りますか。 中に是非お保険下さい。 中に是非お保険下さい。 中に是非お保険下さい。

落ちの一途を逃り、大連こもに近年珍しい農作に

一八金七圓五

在一只金七圓六拾錢也、粽等同上金七圓也。一等同上金六圓釜拾錢也、粽等同上金六圓釜拾

覇権を握る

電業野球に

一、常籤の

が成は各地販製店に然

小寺3

肺 强 備常庭家

中一芝属三田・ノニ

タプルス

100

讀者

奉仕の

引景品

お引換は早

ス、シングルカ

継がの割合に除り好記録も出す、僅かに好子域丸指で坂田大連運動場に然て繋付されたが、トラックコンデイション根満洲像選會は全満州一流選手を集めて五日午後一時より根清洲像選會は全満州一流選手を集めて五日午後一時より **至滿陸上選手權大會** 四二を投擲

電合のたがゴール前約十五米邊 をのま、バックストレートに入 をのま、バックストレートに入 をのま、バックストレートに入 をのま、バックストレートに入 をのま、バックストレートに入 をのま、バックストレートに入 をのま、バックストレートに入 をのま、バックストレートに入 をのま、バックストレートに入 をのま、バックストレートに入

女子 百米等 野房江(神明野房江(神明野房江(神明

一百米豫選 A組一着今井利武 (醫大)十一秒六、二着大久保勇 (大連)三着小數質源一郎(大連) 日本第二十一秒六、二着大久保勇 (大連)二十一秒六、二着大久保勇

麻鮮米またも

断然値下が

滿洲米は各等八十錢

ペッテリー 早大(東、多勢、 伊達、三浦)帝大(笠間、木越

早大先攻で開始左の城く九 早大勝つ所戦同四時五分 早大 00012040 回数 一二三四五六七八 回数 一二三四五六七八 0001100

開始左の如く九對一で

二回戦症の如じ

0000五六七八九計

マダム連の萬々蔵

他九投 一等面付政平二米 九〇、二等須藤直章(最大)十米 九〇、二等須藤直章(最大)十米 女子砲丸投 二 フイルドの部

入百米)、坂田政代(砲)

休憩、午後継行さる x 答

新電話番號簿

この中旬に配布

選手概大會に左記三選手を派遣す おいて朦朧される全日本際上競技

混脱させ、南電井上 選続もの二矢等にて

一等淺坂正一〈撫順〉 二等日根野峰三郎へ

八米九一、三等濱屋八米七七、二等岩崎富上 クラブに難し優勝認のととより監 を 大勝す、別機時に四時十分、際の 大勝さ、大花の安持に一點を設軍に 大勝さ、大成の安持に一點を設軍に 大勝さ、大成の安持に一點を設軍に 大勝さ、大成の安持に一點を設軍に 大勝さ、大成の安持に一點を設軍に 大勝さ、別機時に四時十分、際の 大勝さ、別機時に四時十分、際の 大勝さ、別機時に四時十分、際の 大勝さ、別機時に四時十分、際の 大勝さ、別機時に四時十分、際の 大勝さ、別機時に四時十分、際の 大勝さ、別機時に四時十分、際の 大勝さ、別機時に四時十分、際の 大勝さ、別機時に四時十分、際の 大勝さ、別様により六郎二

表を中央電話局から一枚刷にして控縦の出來る社る電話の新番號

機では聴制の大吹正に伴って從

御土産で、内地へ

大連でタツター軒の機械焼

白鶴式交換機を採用した際、局線流鐵社四電話帯號は同計がさきに

番號を併せ探載と一日と早く市内運電話番號簿に前記改正社内電話

甘栗太郎の

粒撰の甘栗を

百分金一粒撰 十八錢

銀貨

全國で賣捌く

支那方面から約四萬圓輸入

(五十銭以上市内無料配達) 取計び申上げます 取計び申上げます

上市內無料配達

沖銀街

甘栗太郎 電ニニニへ三

各所職店館ですでに腹 警視廳取締を研究 響動魔体袋部で研究を重れてゐるたもので、これが取締が法につき 加入者に配付すべく大車輪で帰成がお見ることとなった。 本月中観頭には配 (第)に既合せられたし、活は二百九番(社内電話番號

元滿鐵社員有志は故後膝類不伯嗣 國澤新兵衞氏 ら歡迎會

ので、野峡峡保安部では、からのものものものものり、中には右一名を取り、中には右一名を通用して居るがく吹いた。

元毒哉 佐藤安之助、土田潔輔、小林平一衛、田中濤大郎、野々村金五郎、像殿都式のため処連する國澤新兵 こ一〇三、津矢田、四一六一桝田 大多の続迎會ル十日午後六時より 大ちの続迎會ル 続迎、希望者は電 で一般の灰骨を続迎、希望者は電

大連敬老會 組の出願 社団法人に改

の第五吨公児は午前十時から職長の前近の山梨大粉の説は午前十時から職長の山梨大粉の説はを現て一通がら始められ七萬国の金の意味によって見たり「酸金の意味によって見たり「酸金の意味によって見たり「酸金の意味によって見たり」「酸金の名目で出 ハ日の公判 大正六年以来議能援助氏ほか敷名 大正六年以来議能援助氏ほか敷名 大正六年以来議能援自社々の他一 財政の関係上売分な施設も出来なかったので今回これを社械設も出来なが。 は、成立の大正、大正、年以来議能援助氏ほか敷名 か一名の名義で大連民政署に出版をを以て脱く高齢者の忠安能に出版

燈臺廻りの羅州丸

形が底から約四萬風を輸出にも油製した。 存電貨はにも油製した、存電貨は

明したので減日前、大

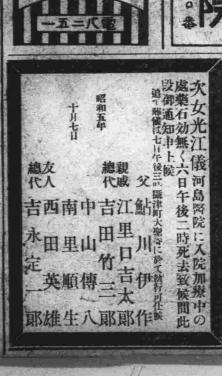
せばよいさ大井に云はれたからそ

用を遏ふするから、これで治った に隠れてゐた爲である、ウラルゴ 酒でも飲むか、運動が遡るかする のだと再酸はしない、 ールはその奥の部分までも栽菌作 と又膿が出て來る、これ淋菌が奥 い化學的療法である。説明書進呈 特約店日本資源株式會社 日英米佛特許」 全治とはいへない 最も新らし

單に膿が止まつただけでは

大原簿記學校





クリー

及悼の意を

表す

個は殆んご誰れやら區別のつかの程黒熊さなつてぬたものである、その他は中央部船室にぬた鶯め逃げ出す途もらのである、その他は中央部船室にぬた鶯め逃げ出す途もに居たもので何れら船體が地面に激突する前に飛び降りるさ煙りをあげつゝ落下激突またゝくひまに火炬をあげて凄惨は真二つに破れ岳の上に墜落したが、地面と衝突せぬうると間の中にも鮮かに約百フィート程の低空を巨體が進ん

面り一三五階財子記 歴史上海川明書社より送所して楽 世界の支那暦「中華民國二十 大明年度の支那暦「中華民國二十

不穏の支那暦

上海川明書社より送呼して来一三五密明書社王成潔だにて

松平駐英大使

を通じて

モンターグ航空次官宛左



を立ころによれば同戯は出妻後六時間空南東に は艦室内で燃死を遂げた は艦室内で燃死を遂げた

目擊者談

一航影楽焼失の機脉を目撃し

ではまる四日階を現てる職工を 会でも特定的験車同様追記試験を 会でも特定的験車同様追記試験を 会でも特定的験車の機が表示である場 が育記特職的動車を運転する場

机空大臣 \$\beta\$

。墜落椿事後報

ても感感電光敷名の異味が行はれ入港するが、この関東州内におい

助つたのは僅か七名

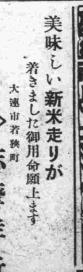
総理の経験所な者は確なサイドカ 関東網管下におけるご様の動車運動車運轉手

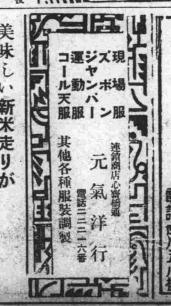
者は往來サイドカ

級髙















酒渍 49 日本各地 東京風 報社験告展御館の御贈りには是非「即奏部」に御立寄り 珍品揃の 界各國酒類、食料 東京風菓子謹製 名 錢 5 均 産 À. 瓶 台 詰 0 000 店

推薦工物語

料理相談

